

教科：国語

種目：国語

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい国語
三省堂	15	現代の国語
教出	17	伝え合う言葉 中学国語
光村	38	国語

調査項目と着眼点 種目【国語】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 ・各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 ・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ・生徒の学習改善、教師の指導改善 ・生徒が I C T を活用した学習活動
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の厚み、重量 ・文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 ・上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【国語】 発行者【東書】

調査項目	特　　色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱において、学習のポイントを示す「言葉の力」のコーナーで、話し方や書き方、進め方等が詳しく表記されている点が工夫されている。 ・「未来を考えるための 9 つのテーマ」「他教科で学ぶ漢字」により、学習内容や語彙において、他教科等と関連を図り、授業を展開することができるよう示されている。 ・生徒同士が助言し合ったり、互いの考えを生かして結論をまとめたりすることができるよう、問題解決的な言語活動を多く設け、協働して学びが深められる構成になっている。
2 西濃地区の指導の方針 に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉を豊かにするための「広がる言葉」のコーナーでは、リストの中から語彙を選択したり、短文づくりを行ったりする活動が設けられており、言葉への自覚を高められるよう工夫されている。 ・「言葉の力」のコーナーが教材の後にあり、生徒が自らの学習を振り返る際に活用できるようになっている。また、単元の流れや、単位時間の学習内容がわかりやすくまとめられている「てびき」のページが位置づけられている。 ・学習を支援するページの「言葉の力」、「思考のヒント」が充実している。また、その内容が「デジタルコンテンツ一覧」でまとめて掲載され、学習への興味・関心を高め、つまずきを解消する個別最適な学びが進めやすいように工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・A4 版で、1 年生は 306 ページ、525 g、2 年生は 310 ページ 553 g、3 年生は 322 ページ、544 g で、比較的軽量で、持ち運びやすい。 ・学習の流れや、重点を明示している。また、各行の下に数字と点を付し、文章の行数を示している。色の違いに加えて、模様や記号、文字情報で識別できるようにしている。 ・印刷業界団体が定めた環境配慮基準を満たした「グリーンプリントイング認定工場」で印刷・製造が行われている。生徒への色覚特性の配慮から、色以外の要素で識別できるように工夫されている。

意見書 種目【国語】 発行者【三省堂】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱について、領域別に付けたい力が明確に配列されている。また、単元ごとの読書教材紹介が充実しており、学びを広げられる配慮がされている。 ・学び方を学ぶことができる「思考の方法」や思考力・判断力・表現力を伸ばすための方法が示されている「読み方を学ぼう」というコーナーがあるなど、学んだことが一般化され、日常生活や社会生活に活用できるように工夫されている。 ・学習の流れを示した「学びの道しるべ」、「読み方を学ぼう」が設定されており、学び方を理解した上で、対話を通して自分の考えを深めることができるよう構成されている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・読み方の方略が「目標」と関連付けられ、付けたい力が明確になっている。また、読み方の方略や思考の方法について、文章での解説を簡潔にし、分かりやすい図解を用いることで内容を視覚的に捉えられるようになっている。 ・「思考の方法」というコーナーがあり、生徒が自らの学びを改善できるように配慮されている。また、「学びの道しるべ」のページでは、単元の目標や振り返りが示されており、生徒が自ら学ぶことができるように配慮されている。 ・豊富なコンテンツを「二次元コード参照先コンテンツ一覧」で提供し、ＩＣＴを活用して学びを深められるように工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・A4版で、1年生は366ページ、584g、2年生は366ページ、582g、3年生は366ページ、584gとなっており、比較的軽量で、持ち運びやすい。 ・学習の流れや、重点を明示している。また、各行の下に数字を付し、文章の行数を示している。色の違いに加えて、模様や記号、文字情報で識別できるようにしている。 ・カラーユニバーサルデザインの専門家による校閲を受け、全ての生徒にとって見やすく、学びやすい配色となっている。色の濃淡や罫線の使い分けなどの工夫を凝らし、情報を整理しやすくしている。

意見書 種目【国語】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱について、付けたい力がはっきりと示されている。言語活動例も充実し、SDGsについても1ページにまとめている点が工夫されている。 ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材では、教材末の「学びを生かそう」において、学んだことをどのように他教科等や日常生活に活用できるかの具体が示されている。 ・「目標」「学びナビ」「みちしるべ」「振り返り」という流れで学びの見える化を図り、生徒が自覚的に見通しをもって学習できるような構成になっている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教材を深めていくための視点を、教材の冒頭に位置付け、指導事項に沿った学習目標が明確に提示されている。また、「問い合わせさせるための着眼点」「ノートのまとめ方の例」「生徒による会話例」が掲載され、資料との対話を通して考えをもてるよう工夫されている。 ・学習の流れを示す「みちしるべ」というページがあり、単元の流れや、単位時間の学習内容が分かりやすくまとめられている。また、言葉を豊かにする「言葉・情報」のコーナーがあり、生徒が学びを改善する際のポイントとなる事項が示されている。 ・補足資料・画像・動画等をまとめた「まなびリンク」が充実しており、学習への意欲を高め、理解を助ける工夫がされている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・A4版で、1年生は358ページ、587g、2年生は373ページ、612g、3年生は357ページ、583gで、比較的軽量で、持ち運びやすい。 ・学習の流れや、重点を明示している。また、各行の下に数字と点を付し、文章の行数を示している。色の違いに加えて、模様や記号、文字情報で識別できるようにしている。 ・学年の発達段階を踏まえ、1年生と2、3年生とでは、基本の字詰め・行数を変えるなどの工夫がされている。また、イラストや図表と文字の間の余白も十分とり、識別しやすいレイアウトになっている。

意見書 種目【国語】 発行者【光村】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱について、バランスよくまとめられている。他教科やSDGsとの関わりについても単元と結び付けてまとめている点が工夫されている。 ・各教材で身に付ける資質・能力が明示された「学びのカギ」のコーナーがある。その資質・能力の系統性が分かる「学びの地図」があり、学年を超えて系統的に指導できる工夫がされている。 ・学習の流れが分かる「学びへの扉」により、単元全体を把握して、主体的に課題解決に取り組みやすくなっている。「学びのカギ」により、課題解決に必要な資質・能力と学習過程が焦点化され、多くの「対話」により、深い学びを実現しやすいように配慮されている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉を豊かにするための「言の葉ポケット」というコーナーにより、具体例をもとに表現の効果を考えられるようになっている。「語彙ブック」では、学習内容に合わせた語彙により、知っている言葉を使える言葉へと育てるための学習支援が適切にされている。 ・「学びへの扉」と「学びのカギ」が見開き1ページにまとめられている。また、「学びのカギ」の上部がインデックスになっており、生徒が見通しをもち、過去の学びを活用できるよう工夫されている。 ・巻末に、ICTの活用場面や二次元コードの一覧を「ICT活用ヒント」として示すことで、ICT機器活用の効果的な場面を具体的にイメージすることができるよう工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・A4版で、1年生は344ページ、579g、2年生は344ページ593g、3年生は340ページ、582gで、比較的軽量で、持ち運びやすい。 ・学習の流れや、重点を明示している。また、各行の下に数字と点を付し、文章の行数を示している。色の違いに加えて、模様や記号、文字情報で識別できるようにしている。 ・巻末にある「語彙ブック」が他のページよりも小さくまとめられ、生徒が表現したい言葉が検索しやすくなっている。また、色覚特性に対応するため、色調にも配慮している。

教科：国語

種目：書写

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい書写
三省堂	15	現代の書写
教出	17	中学書写
光村	38	中学書写

調査項目と着眼点 種目【書写】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 ・各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 ・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ・生徒の学習改善、教師の指導改善 ・生徒が I C T を活用した学習活動
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の厚み、重量 ・文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 ・上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【書写】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 「書写のかぎ」で、整えて書くためのポイントが位置づけられていることで基礎・基本が習得しやすくなっている。生活の場でどのように活用できるかを考えさせることで、自分の文字をよりよくしていくとする態度を育成するよう工夫されている。 他教科や他領域の授業で扱う内容に対して手書きで作成する場合を想定し、適切な見本が示されている。また、生活の具体的な場面を想定して、その中のどの部分で書写の力が生きるのかが対話的な活動を土台にしながら示されている。 「生活に広げよう」では、対話的な話合いを学習に取り入れ、互いの考えを広げたり深めたりできるよう工夫されている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 学んだことを生かすために、お礼状や地域の行事など教科横断的な教材設定があり、話し合う必然性が生まれるよう工夫されている。 毛筆で学習したことを生かして硬筆で他の文字を書いたり、課題が解決できたかどうかを振り返ったりする場が設定されている。また、既習事項を振り返り、知識・技能を確実に身に付けられるように各学年に書写テストのページが用意されるなど工夫がされている。 書写テストがデジタルコンテンツにも収録されており、生徒自身が解答、解説を確認することができるため、繰り返し取り組むことで、知識の定着と学力の向上が期待できるよう工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の重量は 283.8 g、ページ数は 145 ページとなっている。 本文書体は、特別な明朝体を開発・使用している。カラーユニバーサルデザインの観点から、判別しやすい配色となっている。また、教材文字を上部に、書き込み欄を下部にすることで、利き手によらない紙面構成となるように工夫がされている。 巻末の「書写活用ブック」において、実生活に生かすための書式などの資料が掲載されている。

意見書 種目【書写】 発行者【三省堂】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 各教材の冒頭に「書き方を学ぼう」で、学習すべき書き方のポイントが提示され、習得すべき書き方のコツを明確に捉えられるように工夫されている。全教材に「目標」及び「振り返ろう」を明示し、次の学びへの意欲が得られるように構成されている。 国語や他教科、日常生活との関連性が示されている。また、毛筆で学習したあとに、さまざまな文字を硬筆で書いて練習することで、毛筆で学習した内容を繰り返し書いて習得し、自分の文字に生かすことができるよう工夫がされている。 各教材に設定された課題や、学年末教材の「やってみよう」では、生徒同士の対話を通して学習内容が深められるよう工夫されている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 学んだことを生かすために楷書と行書の使い分けや身の回りの文字の魅力について話し合う場が設定されている。 毛筆で学習したことを生かして硬筆で他の文字を書いたり、学んだことを自分の言葉でまとめたりする場が設定されている。第2学年末に学力テスト問題を位置づけ、学習してきたことを振り返る場が設定されている。 二次元コード上部に「解説動画」、「補充教材」、「参考資料」と明記され、興味をもった部分について主体的に学習できるよう工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の重量は225.8g、ページ数は120ページとなっている。 読みやすい独自の明朝体、ゴシック体を採用している。また、カラーユニバーサルデザインの観点から、全ての生徒にとってわかりやすい配色となっている。 巻末に資料編があり、「日常の書式」において生活に必要な書式が提示されている。

意見書 種目【書写】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 「考えよう」で、習得すべき学習のポイントを生徒自身に考えさせてることで知識・技能が身に付けられるように工夫されている。また、学習手順が明確化されており、生徒自身が主体的に取り組めるように構成されている。 国語の学習や、日常生活でどのように書写技能が生かせるのか、紹介されている。また、高等学校芸術科書写に興味をもてるような内容が紹介されている。 課題を選択できる教材が第3学年に設けられており、一人一人の習熟度に合わせて学習を主体的に進められるよう工夫されている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 学んだことを生かすために楷書と行書の調和や場面に応じた書き方について話し合う場が設定されている。 毛筆で学習したことを生かして硬筆で他の文字を書いたり、課題が解決できたかどうかを自己評価したりする場が設定されている。また、巻末に既習事項の復習ができる書写テストが設けられている。 冒頭の「まなびリンク」（二次元コード）から、運筆動画を見ることができること、ワークシートがあること、補充教材があることが明記されており、それらを活用することで生徒の学びが定着できるよう工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の重量は299.7g、ページ数は144ページとなっている。半紙形を維持したA8版の紙面を採用し、使いやすい工夫がされている。 見開きで情報が完結するようにレイアウトが工夫されている。また、手書き文字と近い形で学習できるユニバーサルデザインフォントや判読しやすい配色を採用している。 巻末には「書式の教室」が配置されており、実生活で活用できるように工夫されている。

意見書 種目【書写】 発行者【光村】

調査項目	特 色
1 学習指導要領のこと	<ul style="list-style-type: none"> 「学習のポイント」で基礎・基本を明確に示し、毛筆で書いて確かめ、硬筆で日常の文字に生かすという構成になっている。全教材に「目標」及び「振り返ろう」を明示し、知識・技能の定着や自己の変容を確かめられる工夫がされている。 書写で習得した知識・技能を、国語や他教科、学校生活に役立てる方法をイメージできるようにノートや学級目標、壁新聞など豊富な作例が掲載されている。既習事項を振り返るページから高等学校芸術科書道への関連を意識したページまで、幅広い知識を習得できる内容が位置づけられている。 教材の冒頭では、文字の特徴や書き方のポイントについて、生徒が考えたり話し合ったりする活動が位置づけられ、よりよい書き方への理解を深められるよう工夫されている。
2 西濃地区の指導の方針のこと	<ul style="list-style-type: none"> 書写で学んだことを深めるために楷書と行書の使い分けや手書きのよさについて話し合う場が設定されている。 毛筆で学習したことを生かして硬筆で他の文字を書いたり、課題が解決できたかどうかを振り返ったりする場が設定されている。また、別冊の中に書写テストが設けられており、学習した内容を確かめられるようになっている。 二次元コード上部に「動画」「アニメーション」「他の文字にもチャレンジ」「参考資料」等が明記され、導入での活用等を通して、学習意欲を高められるよう工夫されている。
3 印刷・製本等のこと	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の重量は 330.2 g、ページ数は 164 ページとなっている。 情報を精選し、大切なことがひと目でわかるようレイアウトが工夫されている。 別冊として「書写ブック（硬筆練習帳）」が配置されており、練習することで書く力が身につくよう工夫されている。

教科：社会

種目：社会(地理的分野)

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい社会 地理
教出	17	中学社会 地理 地域にまなぶ
帝國	46	社会科 中学生の地理
		世界の姿と日本の国土
日文	116	中学社会 地理的分野

調査項目と着眼点 種目【社会（地理的分野）】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 ・各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 ・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ・生徒の学習改善、教師の指導改善 ・生徒が I C T を活用した学習活動
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の厚み、重量 ・文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 ・上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【社会（地理的分野）】 発行者【東書】

調査項目	特色
1 学習指導要領のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱をバランスよく育成していくために、「スキルアップ」のコーナーを設け、資料の読み取り方や使い方を詳しく紹介している。また、巻頭・巻末は、生徒が興味・関心をもちやすい内容となっている。 ・単元の導入で、「領土」「緯度・経度」など、「小学校の社会で習ったことば」が示されており、小学校の学習とのつながりを大切にした内容構成となっている。また、マークを用いて、項目の関連性が分かりやすく示されるよう配慮されている。 ・各時間の学習課題が、「世界には、どのような国々があるのでしようか。国名や国旗、位置や形などに着目して調べてみよう。」などと具体的に示されている。さらに、探究課題の解決の道筋が分かりやすく示され工夫されている。
2 西濃地区の指導の方針のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・単元終末では、導入時に設定した探究課題について、グループで話し合い、多様な考えに触れながら自分の考えをまとめる協働的な学びができるよう工夫されている。 ・生徒自身が学びを振り返らるようにするため、単元を通して探究する課題が設定されている。また、単元終末では、既習内容を活用して探究課題を解決できるよう工夫されている。 ・地域調査の手法として、写真記録の仕方やG I S（地理情報システム）を用いた資料作成の方法などが紹介されている。また、「持続可能な地域の在り方」では、グループでの提案で一人一台端末を用いてまとめたり、I C Tを活用して発表できたりするよう工夫されている。
3 印刷・製本等のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・A B版で、軽くて裏写りせず、強度の高い紙を使用することで重量に配慮されている。 ・色覚特性にも配慮した色の使用や写真や文字の鮮明さに配慮されている。地形図は大きく、色彩の鮮明なものが使用されている。 ・巻末には索引や語句説明があり、自力で復習や関連した学習をすることができる。

意見書 種目【社会（地理的分野）】 発行者【教出】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 「地理の技」コーナーを設け、統計資料を作ったり、略地図を描いたりしながら、個人追究で考えをまとめられるよう工夫されている。 他分野や他地域との関連性を高めるため、「地理の窓」「地理の技」のコーナーを設け、本時の内容と関わらせながら、知識・技能、思考力・判断力・表現力が高められるよう工夫されている。 単元を「導入」「～をながめて」「本編」「学習のまとめと表現」の4段階構成にしてあり、最後に学習したことを振り返ったり、主体的な学習をしたりすることができるよう工夫されている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 「学習のまとめと表現」では、単元の学習テーマに沿ってグループで話し合い、多様な意見に触れながら自分の考えをまとめることができるよう配慮されている。 導入時に、単元を通して学ぶ課題を捉え、見通しをもち、生徒自ら課題を解決できるよう配慮されている。単元終末の「学習したことを活用してまとめよう」では、単元の学習テーマについて既習内容を踏まえて考え、表現できるようになっている。 「地域のあり方」では、調査結果を整理する際にＩＣＴ機器を活用することのよさや、レイアウトの例などが紹介されており、一人一台端末を用いたまとめができるよう配慮されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> A B版で、重量に配慮されている。 大きな地図を使用して読み取りやすいようにしている。また、地図中に同緯度の日本列島を記載することで日本と比較しながら学習ができるよう配慮されている。 巻末には用語解説や索引があり、用語解説では、チェック欄を設けて、復習や関連した学習ができるよう工夫されている。

意見書 種目【社会（地理的分野）】 発行者【帝国】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱をバランスよく育成するため、「技能をみがく」のコーナーを設け、学びの基礎となる統計資料の使い方や資料の読み取り方が位置づけられ、よく工夫されている。 ・小学校との学習のつながりを確認したり、見方・考え方を働かせたりするための「地図帳活用」や「現地の人々の声」などの8つのマークが示され、学びを深める工夫が意図されている。 ・単元構成においては、「単元の見通し」「単元の振り返り」が設けられ、主体的・対話的に学ぶことができるよう工夫されている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・地域にみられる課題について、地理的な見方・考え方を働かせて自分の意見をまとめたり、他者と意見を交換しながら学ぶ「アクティブ地理」が4テーマ設定されたり、協働的な学びが実現されるよう工夫されている。 ・導入時の「写真で眺める」で自然、人口、産業等の地域の特色を見出し、生徒が単元で学習する内容の見通しをもつことができるよう意図されている。「学習を振り返ろう」では思考ツールを活用した学びを通して、単元を貫く問い合わせ解決できるよう工夫されている。 ・「日本のさまざまな地域」の学習では、地域調査の際に、ＩＣＴ機器や一人一台端末を利用するよさについて紹介されている。「地域のあり方」では、地域の課題の解決策を構想した内容をまとめ、提案する際に、プレゼンテーションソフトを用いた資料作成や、その有用性について紹介されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・A B版で重量に配慮されている。 ・地図や地形図は大きく明るくて色彩が鮮明で、配色が見やすく工夫されており、読み取りやすくなっている。写真は鮮明で見やすく、人々の生活のわかる場面が使われており、社会的事象と人々の生活の関連が読み取りやすいよう工夫されている。 ・巻末には事項と地名で分けた索引があり、巻頭には思考ツールや地図帳の活用の仕方が掲載されている。

意見書 種目【社会（地理的分野）】 発行者【日文】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的事象の地理的な見方・考え方を養い、資質・能力の三つの柱をバランスよく育成していくために、「スキルUP」のコーナーを設け、個人追究において実際にグラフなどの資料を読み取る技能を身に付けることができるよう示されている。 ・小学校との学習を振り返りながら学習を進めるために、「どんな学習をするのかな?」「気づいたことを出し合おう」「第〇編の問い合わせを立てよう」「学習の見通しをもとう」という構成になっており、系統的な学習ができるよう工夫されている。 ・単元を「問い合わせを立て、学習を見通す」「問い合わせを追究する」「まとめ、ふり返る」という構成になっており、主体的・対話的な学びとなるよう工夫されている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・単元終末の「議論してみよう」では、自己の立場を明確にしながら、多様な意見に触れることができる協働的な学びが実現されるよう工夫されている。 ・単元導入時に、写真や統計資料からその地域で学習するテーマを生徒が把握し、そのテーマに関連する単位時間の課題解決が図られるよう意図されている。単元終末では、単元の問い合わせについて改めて考え、表現することができるよう配慮されている。 ・「地域調査の手法」では、G I S（地理情報システム）について、紙の地図との比較を通してその有用性について紹介されている。「地域の在り方」では、I C Tを活用した情報収集の仕方が説明されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・A B版で、十分な強度をもち、裏写りの少ない用紙を使用することで、重量に配慮されている。 ・本文中の地形や都市名には、どの都道府県にあるのか注がつけてあり配慮されている。地形図は、大きく見やすいものを使用している。 ・巻末には、統計データや索引、語句説明があり、自力で復習や関連した学習ができるよう配慮されている。

教科：社会

種目：社会(歴史的分野)

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい社会 歴史
教出	17	中学社会 歴史 未来をひらく
帝國	46	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き
山川	81	中学歴史 日本と世界 改訂版
日文	116	中学社会 歴史的分野
自由社	225	新しい歴史教科書
育鵬社	227	新しい日本の歴史
学び舎	229	ともに学ぶ人間の歴史
令書	236	国史教科書 第7版

調査項目と着眼点 種目【社会（歴史的分野）】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・知識及び技能の習得、歴史的見方・考え方の育成、持続可能な社会づくりに向かう社会参画についての内容 ・各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 ・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 西濃地区の指導の方針 に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ・生徒の学習改善、教師の指導改善 ・生徒が I C T を活用した学習活動
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の厚み、重量 ・文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 ・上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【社会(歴史的分野)】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭に「歴史をとらえる見方・考え方」の頁を設け、時期や年代、推移、比較、相互の関連、現在とのつながりなどの具体的な見方・考え方の方法を示すとともに、随所にそれを働かせながら学びに向かう場を設けるなど、資質・能力を育むための工夫がよくされている。 ・小学校での学習内容、他分野だけでなく幅広く他教科との関連を示す独自の関連マークが随所に位置づけられ、系統的な学びや教科横断的な学びが展開できるようよく工夫されている。 ・「みんなでチャレンジ」のコーナーを随所に設け、具体的に考えるテーマを示し、小集団での意見交流を通して多面的・多角的に考察し、思考・判断をもとに考えを深めるための対話的な活動を促す工夫がよくされている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「個別の学び」の成果を「集団での学び」に生かし、更にその成果を「個別の学び」に還元するという、「個別の学び」と「集団での学び」を関連的に充実させていくための学びの具体が示され、協働的な学びを一体的に進めていくための工夫がよくされている。 ・各章ごとの学びにおいて「探究課題」「探究のステップ」「学習課題」の3段階の問い合わせによって学習の流れを可視化するとともに、章末に向けて課題解決的な学びに取り組むための工夫がされるなど、授業改善につながる配慮がよくされている。 ・136か所の二次元コードが全て定位置に記され、それぞれがどのような学習コンテンツとリンクしているのかを具体的に示すなど、生徒の主体的なICT活用を促すための工夫がよくされている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・A B版で、287ページ、565グラムと比較的軽量で持ち運びやすく、丈夫な造本となっている。 ・グラフや地図には、色覚特性のある生徒にも見分けやすい色が使用されている。また、UDフォントを使用し文字の視認性も高くなっている。 ・各単位時間の学びにおいて、ページ横端にスケールインデックス年表を配し活用の利便性を高めるとともに、用語解説の掲載など、生徒が使いやすいようよく工夫がされている。

意見書 種目【社会(歴史的分野)】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・卷頭に「歴史にアプローチ」のコーナーを設け、時期や推移、比較、関連といった歴史的な見方・考え方を具体的に示すとともに、章末のまとめ学習において、それらを生かした思考・判断を問う学びを位置づけるなど、資質・能力を育むための工夫がよくされている。 ・卷頭の「歴史ゲームで遊ぼう」において、小学校での学習を振り返りながら中学校の学習に向かうための活動が位置づけられるとともに、ページ下部に関連する他分野の内容項目を示すなど、学びの系統性や発展性に配慮されている。 ・歴史学習のスタートである「身近な地域の歴史を調べよう」の学習で、仲間と意見を共有し整理してまとめるという学び方を示し、その後の学習のモデルとするなど、対話的な学びを定着させるための工夫がよくされている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・卷末「歴史学習の終わりに」において、現代社会の課題について個別で問い合わせ立て追究し、調査結果を交流し深める活動が示されるなど個別学習と協働学習を一体的に行うための工夫がされている。 ・章末の「学習のまとめと表現」において、「HOP!」「STEP!」「JUMP!」という3段階の学習整理方法を位置付け、基礎・基本の定着と次の学びへの準備を行うことで、学習改善を図るための工夫がよくされている。 ・二次元コードが21か所に記され、学習を振り返るクイズや動画解説の視聴が導かれており、生徒の主体的なICT活用を促すための工夫がされている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・A4判、298ページ、617グラム、やや重量があるが丈夫な造本となっている。 ・文字はUDフォントを使用し、配色は色覚特性に配慮した色を使用している。資料等の背景に色を付け、本文と資料を見分けやすくするなどの配慮がよくされている。 ・卷末に人名索引、事項索引のそれぞれが配されている。また卷末資料に全時代年表が記されるとともに、裏面に地図活用の資料が掲載されるなど、生徒にとって使いやすい工夫がされている。

意見書 種目【社会(歴史的分野)】 発行者【帝国】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 章末の「学習を振り返ろう」のコーナーにおいて、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の各視点から学習を振り返りまとめる工夫がされており、資質・能力をバランスよく育むようよく配慮されている。 巻頭で歴史学習と他分野の学習の関連を示すとともに、各種資料や各ページ下部に、小学校や他分野、他教科との関連語句を掲載したりするなど、系統的に学ぶための工夫がよくされている。 章始と章末、発展的な学習につながる「アクティブ歴史AL」のコーナーに対話マークを位置づけ、仲間との意見交流などを通して学びを深める活動が位置づけられ、主体的・対話的で深い学びが実践できる工夫がされている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 「アクティブ歴史AL」「タイムトラベル」「歴史を探ろう」「歴史プラス」「世界とのつながりを考えよう」など、多様なコーナーが設けられ、生徒の興味・関心に応じ、発展的・関連的に個別の学びが広げられるようよく工夫されている。 巻末の「これから社会を構想しよう」に向けて、各章の学びから「現代とのつながり」と「未来に向けて」という2つの視点で学びを構成するなど、新たな切り口で学習改善に向かうための工夫がよくされている。 二次元コードが64か所に記され、ワークシートや各種コンテンツ、他分野の教科書の関連箇所などが導かれており、生徒の主体的なICT活用を促すための工夫がされている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> A B版で、314ページ、638グラムとやや重量があるが、丈夫な造本となっている。 地図やグラフなどの資料には色覚特性に配慮した色が、また文字にはUDフォントが使用されており、カラーユニバーサルへの配慮がよくされている。 各単位時間の学びにおいて、ページ横端にスケールインデックス年表を配し活用の利便性を高めるとともに、巻末の人物索引に凡例が示されるなど、生徒が使いやすいようよく工夫がされている。

意見書 種目【社会(歴史的分野)】 発行者【山川】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 各所に「Q」マークを付し、資料やグラフ、コラムなどから読み取らせたいポイントを示したり、「ステップアップ」のコーナーで考えるポイントを示したりと、資質・能力をバランスよく育成する工夫がされている。 序章の「歴史を大きく変えた人物」では、小学校で学習した人物を具体的に取り上げ、小学校との関連や系統的な学びを意図した工夫がされている。 単位時間末に、思考を深めるための「ステップアップ」という学習課題を設け、生徒が主体的に学んだり、仲間と話し合って考えを深めたりするための工夫がされている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が興味・関心をもって学べるテーマを扱った「歴史を考えよう」のコーナーにおいて、立場・しきみ・変化など考える視点を明確にすることで、共通の課題をもって仲間と学べる工夫がされている。 各章の「まとめ」でさまざまな発問を用意し、知識を定着させるだけでなく、学習内容を多面的・多角的に振り返ることができ、生徒の学習改善を図る工夫がされている。 巻頭でWEBページでの調査の留意点を示している。二次元コードが40か所に記され、資料の解説や映像資料の視聴等ができ、生徒の主体的なICT活用を促すための工夫がされている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> A4版、288ページ、602グラム、やや軽量で表紙も厚くしっかりとした丈夫な造本となっている。 文字はUDフォントを使用し、太字にはゴシック体を使用したり、丁寧なルビ振りがなされたりするなど、個人差問わず読み易いように、よく工夫がされている。 カラーユニバーサルデザインを取り入れ、色覚特性に配慮した色を使っている。また、図版や用語の解説を同ページに丁寧かつ詳しく解説しており理解度が増すようよく工夫がされている。

意見書 種目【社会(歴史的分野)】 発行者【日文】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭に歴史的な見方・考え方の視点を具体的に示し、それらをどのように働かせるのかが各単位時間の学びにおいて具体的に示されるなど、資質・能力を育むための工夫がよくされている。 ・各章はじめに、小学校での学習との関連を年表に示すとともに、各ページ下部に関連マークを記し、小学校や他分野・他教科との関連を示すなど、系統的に学ぶための工夫がよくされている。 ・学習の導入で時代を大観しながら単元の問い合わせを立て、解決の見通しをもって学びをスタートさせるという構成の工夫とともに、「チャレンジ歴史」や「歴史を掘り下げる」のコーナーの設置によって、生徒の主体的・対話的で深い学びを引き出すようよく工夫されている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・随所に「学び合い」マークを記し、仲間とともに話し合って問い合わせについて考えるよう促し、共通の課題に対して他者と意見交換しながら解決に向かうという学びを位置づけるための工夫がされている。 ・単位時間の学びにおいて、学習課題に対して終末で学習内容を振り返って確かめ、自分の言葉で説明することで定着を図るという学びのスタイルが示され、生徒の学習改善につながる工夫がよくされている。 ・144か所の二次元コードが全て定位位置に配置され、学習内容と関連した動画やワークシートなどの活用を促すなど、生徒が主体的にＩＣＴ機器を活用するための工夫がよくされている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・A B版、307ページ、610グラム、やや重量はあるがしっかりとした丈夫な造本となっている。 ・カラーユニバーサルデザインとUDフォントを採用し、文字や図版が大きく、配色等が個人差を問わず見やすい工夫がよくされている。 ・巻末に人名索引、事項索引が配されるだけでなく、歴史テーマ別の索引が設けられ、さまざまな角度からの検索が可能になっており、生徒の利便性向上のための工夫がよくされている。

意見書 種目【社会(歴史的分野)】 発行者【自由社】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・単位時間末の「チャレンジ」において、共通点や特徴を挙げることや表にまとめるなどの活動を通して、知識・技能の定着を図ることができるよう、工夫がされている。 ・序章において、小学校で学んだ人物をカードにして時代を捉えることを通して、小学校から系統して学びが進められるよう工夫がされている。 ・各章末の「時代の特徴を考えるページ」や「対話とまとめ図のページ」において対話的活動を位置づけた構成がされており、深い学びを実現するための工夫がされている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「もっと知りたい」や「外の目から見た日本」などのコラムが示されており、歴史をさらに深く学び考えるなど、個別最適な学びに向けた工夫がされている。 ・各章末に復習問題のページが設けられており、基本的な語句や時代の特色の理解を確かめる問題が複数用意されるなど、生徒が学習改善を図るための工夫がされている。 ・調べ学習のページにおいて、インターネットによる調査についての記載があり、生徒のＩＣＴ活用を促すような工夫がされている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・A B版で、300 ページ、605 グラムとやや軽量で、表紙も分厚く丈夫な造本となっている。 ・行間が広く取られていたり、写真やグラフなどの資料を大きく掲載したりするなど、生徒が見やすい工夫がされている。 ・巻末に歴代天皇の系図や、元号、西暦早見表が掲載されており、必要に応じて生徒が調べやすいような工夫がされている。

意見書 種目【社会(歴史的分分野)】 発行者【育鵬社】

調査項目	特　　色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 序章「歴史的な見方・考え方を働かせる」において、時期や年代、比較、相互の関連、現在とのつながり、推移の5つの見方・考え方を具体的に示し、歴史的な見方・考え方を育む工夫がされている。 序章「歴史の流れと先人の活躍」において、小学校で学んだ人物を歴史の流れとの関わりで記載しその関連を図るとともに、現代分野の諸課題において公民分野との関連を図る工夫がされている。 卷頭に「主体的・対話的で深い学び」を支える教科書の構成のコーナーを設け、関連して各所に主体的・対話的で深い学びの実現に向けた活動を促すコーナーを設けるなど、生徒が主体的・対話的で深い学びができるようよく工夫がされている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 歴史学習の幅を広げる「歴史ズームイン」のコーナーが随所に設けられるとともに、同コーナー内の「TRY！」では、小グループによる話し合いなど協働的な学びにつながる工夫がされている。 単位時間の学習の中で、学んだことを言語によって説明する学びが設定されるとともに、章末で時代を総括してその特色をまとめる学びが設定されるなど生徒の学習改善のための工夫がされている。 各章冒頭に7カ所二次元コードが記され、学習内容に関連する動画の閲覧や情報収集を助けるなど、生徒の主体的なICT活用を促すための工夫がされている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> A4版、292ページ、592グラム、比較的軽量でしっかりとした丈夫な造本となっている。 文字はUDフォントを使用し、ふりがなには読み取りやすいようゴシック体を用いるなど、文字の視認性を向上するための工夫がされている。 グラフや地図などの資料については、色覚特性のある生徒でも識別しやすい色を使用したり、地図では色分けだけでなく地紋を入れたりするなど、色以外の情報からも読み取れる工夫がされている。

意見書 種目【社会(歴史的分野)】 発行者【学び舎】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・特設ページとして「歴史を体験する」のコーナーを設け、具体的な学び方を例示し、調べる、まとめる、発表する、話し合うなどの活動を通じて、思考力や創造性を養うための工夫がされている。 ・巻頭「歴史への案内」のコーナーで、小学校の学習をふりかえり、調べ学習の方法や年代の表し方などが身につくようにするなど、小学校から系統して学びが進められるよう工夫がされている。 ・近現代史学習において、5つの章に61のテーマを設定し、生徒自ら歴史的事象を今日の社会と結びつけ、さまざまな社会の課題を主体的に追究、解決できるよう工夫がされている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・各章末に学習のまとめのコーナーを設け、さまざまな言語、表現活動と話し合い、討論学習により、協働的かつ課題解決的に考えが深められるよう工夫がされている。 ・各章のはじめに「章の扉」を設け、章のテーマに基づいたその時代を表す写真や絵を配置し、生徒の興味・関心を引き出し、課題意識の育成と学習改善を図るための工夫がされている。 ・調べ学習においてインターネットの活用を促す記述がされている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・A4版で、299ページ、重量は707グラムとかなり重量はあるが、しっかりとした丈夫な造本となっている。 ・すべての地図・グラフを、色覚特性の個人差を問わず読みやすいものにしてあり、カラーユニバーサルの工夫がされている。 ・各章の学習内容とともに、文章表現や漢字の使用、ルビ振りなど、無理なく読み通すための工夫がされている。

意見書 種目【社会(歴史的分野)】 発行者【令書】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・卷頭に歴史的な見方・考え方について示し、適宜「考えよう」のコーナーで見方・考え方を深められるよう工夫されている。 ・卷頭に小学校で学んだ人物と文化についてのコーナーがあり、小学校での学びを振り返るなど、系統的な学びを意図した工夫がされている。 ・各章のまとめにおいて、文字数を指定して文章でまとめたり、新聞にしてまとめたりするなど、主体的に表現する活動を位置づける工夫がされている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・卷頭にグループで調べる活動についてその方法を示すコーナーを設けたり、章末のまとめでグループによる発表を位置づけたりするなど、仲間とともに学ぶための工夫がされている。 ・章末のまとめにおいて、「政治」「文化」「外交」「産業」から時代をまとめ整理する学びが示され、学びの視点の明確化により授業改善につながる工夫がされている。 ・調べ学習においてインターネットの活用を促す記述がされている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・A4版、464ページ(+巻末資料ページ56ページ)、586グラムと軽量でしっかりした造本となっている。 ・全編モノクロ印刷で構成されており、カラー刷りの資料がまとめて巻末に掲載されている。文字はやや小さめであるが数多くの重要語句が太字で示されている。 ・卷頭に世界各国王朝略年表、歴代天皇の皇位継承図、巻末に歴史地図、日本美術図鑑が掲載されている。

教科：社会

種目：社会(公民的分野)

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい社会 公民
教出	17	中学社会 公民 ともに生きる
帝國	46	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して
日文	116	中学社会 公民的分野
自由社	225	新しい公民教科書
育鵬社	227	新しいみんなの公民

調査項目と着眼点 種目【社会（公民的分野）】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 ・各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 ・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ・生徒の学習改善、教師の指導改善 ・生徒がＩＣＴを活用した学習活動
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の厚み、重量 ・文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 ・上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【社会（公民的分野）】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱がバランスよく育成されるように、現代社会の見方・考え方について、各章の学習活動の中でわかりやすく示されている。また、重要語句が429個、太字で記載するとともに、技能を高めるための工夫が示されている。 ・小学校や他分野、他教科と関連付けて学習できるように関連するマークが位置づけられており、よく工夫されている。 ・章の始めに「導入の活動」が設けられており、「探究のステップ」で課題追究の段階を踏み、章の最後に「探究課題」を解決する学習を進められるよう工夫されている。また、随所に「みんなでチャレンジ」が位置づけられ、対話的な学習活動が意図されている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「もっと知りたい」といったコラムが随所に設けられ、生徒の興味に応じて学習内容を広げ深められるようにするとともに「スキルアップ」のコーナーを設け、知識・技能を身につけられるように配慮されている。また、終章では、他者の考えに触れ、社会における自己の在り方が考察できるよう工夫されている。 ・単位時間の学習内容をまとめる「チェック＆トライ」が設けられていたり、評価の観点に対応した「まとめの活動」が位置付けられたりしており、生徒自らが学びを振り返られるよう意図されている。 ・生徒がICTを活用して、学びを深められるように、学び方の例が示されている。また、二次元コードが単位時間ごとに掲載され、学習した内容について、授業や授業後に確認できるよう配慮されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・総ページ数239、重量472g ・UDフォント、色覚特性に配慮された色が使用され、立体感のある表現等を省いたフラットデザインとなっており、よく配慮されている。 ・「さくいん」では、日本国憲法と、主な語句解説が掲載されている。また、用語解説、法令集は二次元コードで読み取り可能となっており、生徒が使いやすいようよく配慮されている。

意見書 種目【社会（公民的分野）】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱がバランスよく育成されるよう、現代社会の見方・考え方について、各章の学習活動の中でわかりやすく示されている。また、重要語句が424個、太字で記載され、技能を身につけるためのコーナーも適切に位置付けられている。 ・小学校や他分野、他教科との関連箇所が全ての単位時間で位置づけられ、よく配慮されている。 ・「学習のはじめに」で章全体の探究課題を示し、「本時ページ」「学習のまとめと表現」と生徒自ら課題解決的に追究する構成になっている。「公民にアプローチ」という特設ページを設け、対話的な活動のための思考ツールが位置づけられている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容を深めるために、対話を促したり、生徒の興味に応じた学習活動を進めたりできるよう、「公民の窓」というコラムが位置づけられている。 ・単位時間の学習内容をまとめる「確認」、「表現」のコーナーを設けている。また、章の課題を解決し、未来の自分にできることについて思考を深める構成がされている。 ・二次元コードを読み取り、生徒がワークや動画資料を活用した学習活動ができるように配慮されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・総ページ数264、重量516g ・UDフォント、色覚特性に配慮された色が使われたり、性差、障がいの有無に配慮したキャラクターが使用されたりしている。 ・「目次」では、テーマごとに色分けされ、「さくいん」では、用語解説、法令集、欧文略称、日本国憲法とその主な語句解説が位置づけられている。

意見書 種目【社会（公民的分野）】 発行者【帝国】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱がバランスよく育成されるように、現代社会の見方・考え方について、各章の学習活動の中で示している。また、重要語句が461個、太字で記載されている。 ・小学校や他分野、他教科との関連箇所が単位時間ごとに位置づけられており、工夫されている。 ・「学習の前に」という章の導入ページを設け章全体の問い合わせを設定し、章の最後の「学習を振り返ろう」で章の問い合わせを解決する課題解決的な展開ができるよう意図されている。また、巻頭ページで「思考ツール」が示され、対話的な活動を行いやすいよう配慮がされている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な社会を実現するための事例が「未来に向けて」の特設ページや「公民プラス」のコラムで示され、個の学びを発展させたり、対話的な活動により考えを広げたり深めたりしやすいよう工夫されている。 ・単元の導入では、イラストや「問い合わせ」を用いて、見通しがもてるよう工夫がされている。また、単位時間の終末には、「確認しよう・説明しよう」が設けられ、深い学びになるよう構成が工夫されている。 ・生徒がＩＣＴを活用した学びが展開されるよう、二次元コードが位置づけられている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・総ページ数250、重量506g ・UDフォント、色覚特性に配慮された色が使用され、よく配慮されている。 ・「さくいん」では、日本国憲法とその主な語句解説、法令集が位置づけられ、用語解説、その他の法令集は二次元コードで読み取りができるよう配慮されている。

意見書 種目【社会（公民的分野）】 発行者【日文】

調査項目	特色
1 学習指導要領のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱がバランスよく育成されるように現代社会の見方・考え方について、各单元や単位時間の学習活動が工夫されている。また、重要語句が389個、太字で記載されている。 ・小学校や他分野、他教科と関連付けて学習できるようにマークが位置づけられ、よく工夫されている。 ・「学習のはじめに」という導入ページで節ごとの問い合わせや章全体の探究課題を示し、「まとめと振り返り」で課題解決的に学習する展開が示されている。また、随所に「アクティビティ」といった対話的であったり本文の内容を深めたりするようなコラムが見受けられる。
2 西濃地区の指導の方針のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・「公民+α」のコラムを示し、個の学びをより広げ深めるための配慮がされている。また、「チャレンジ公民」の特設ページを設け、対話的な活動を通して社会的な諸問題を他者と協働的に解決する工夫がされている。 ・単位時間の学習課題に対応した「確認・表現」コーナーが設けられ、生徒が自ら基礎的・基本的な知識・技能を確実に定着することができるよう工夫されている。 ・生徒がICTを活用して、個々に学びが深められるように、ICTを活用した学習の仕方が例示されており、工夫されている。また、二次元コードが単位時間ごとに位置付けられている。
3 印刷・製本等のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・総ページ数265、重量527g ・UDフォント、色特性に配慮した色が使用されており、よく配慮されている。 ・「さくいん」では、日本国憲法とその主な語句解説、法令集、用語解説が位置づけられている。また、巻末に高等学校の公民「公共」とのつながりが示されている。

意見書 種目【社会（公民的分野）】 発行者【自由社】

調査項目	特　　色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none">・持続的な社会づくりに向かう社会参画についての記載がされている。重要語句が450個、太字で記載されている。・歴史的分野との関連が示されている。・章のはじめに問い合わせを示し、「学習のまとめと発展」では章の学習を発展させるために生徒に課題を選ばせ、学習する活動を示している。また、「アクティブに深めよう」といった特設ページによって対話的な活動が示されている。
2 西濃地区の指導の方針 に関すること	<ul style="list-style-type: none">・「ミニ知識」といったコラムや「もっと知りたい」という特設ページを設け、生徒が学びを深めるための工夫がされている。・学習内容の確認や思考を促す「やってみよう」を設けている。また、重要語句の確認後、提示されている課題を各自選択し、文章でまとめる構成になっている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none">・総ページ数261、重量524g・1つの資料が大きく掲載され、生徒が読み取りやすいようにすることが意図されている。・「さくいん」では、日本国憲法、法令集、現代社会の歩みが位置づけられている。

意見書 種目【社会（公民的分野）】 発行者【育鵬社】

調査項目	特 色
1 学習指導要領のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・公民の基礎的な技能を身に付けるためのコーナーが位置づけられている。重要語句が395個、太字で記載されている。 ・小学校や他分野との関連箇所が示されている。 ・各章のはじめに「入口」、「本文ページ」、章の出口として「これから」という構成となっている。「これから」のページでは対話的な活動が位置づけられている。
2 西濃地区の指導の方針のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の理解を深めたり、多面的・多角的に考えたりする視点を示す「学習を深めよう」のコラムや特設ページが位置づけられている。また、「課題の探究」では、よりよい社会を築くための提案づくりに向けて、協働的な学びができるように工夫されている。 ・単位時間ごとに「確認」と「追究」を設け、本時の終末で生徒が学びを深められるよう構成がされている。 ・ＩＣＴを活用して関連した学習を深められるように、二次元コードが位置づけられている。
3 印刷・製本等のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・総ページ数256、重量517g ・UDフォント、ふりがなゴシック体色覚特性に配慮した色が使用されている。資料等によって凸凹が発生しないレイアウトとなっており、よく配慮されている。 ・「さくいん」では、日本国憲法とその主な語句解説、法令集、用語解説が位置づけられている。

教科：社会

種目：地図

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい社会 地図
帝國	46	中学校社会科地図

調査項目と着眼点 種目【地図】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 ・各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 ・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ・生徒の学習改善、教師の指導改善 ・生徒がＩＣＴを活用した学習活動
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の厚み、重量 ・文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 ・上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【地図】 発行者【東書】

調査項目	特　　色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 地図記号や各種地図の見方について説明がされており、基礎的・基本的な知識・技能の習得ができるようになっている。また、統計資料を 100 か所設け、多面的・多角的に各国や各都道府県を捉えられるように工夫されている。 「大阪・京都・奈良の歴史と治水」や「江戸・東京の鳥瞰図」など、地図で位置関係から過去から現在への変化も捉えられるようになっていたり、S D G s との関連があるものにマークが位置付けられたりしている。 生徒が主体的に地図帳を活用できるように、各ページに地図を深く読み取るヒントとなる問い合わせが設定されており、社会的な見方・考え方を働かせることができるようにになっている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 地図帳活用コーナー「Bee's eye」が位置づけられ、生徒一人でまたは対話を通して学習ができるよう配慮されている。 「Bee's eye」には、既習内容とつなげて思考するものがあり、問い合わせを解決する過程で生徒が自らの学びを振り返ることができるよう意図されている。 統計資料や主題図が紙面に 300 以上掲載されている。さらに、I C Tを活用して多面的・多角的に学べるように、二次元コードからアクセスするデジタルコンテンツに各種資料、紙面掲載の問い合わせの解答例などが確認できるよう工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> A4 判、176 ページ、540 g 土地の高さや土地利用の様子が分かりやすい配色になっている。色覚特性に配慮された色や、色以外の情報で見分けやすいよう工夫されている。 目次では同じカテゴリーを色で区別している。索引では、国名、都道府県、首都名、県庁所在地を赤文字で表示し、記号で分類している。索引の使い方を二次元コードからアクセスして学べるように工夫されている。

意見書 種目【地図】 発行者【帝国】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・地図帳の凡例や地図帳の使い方が 4 ページ分記載され、地図や資料の活用方法を身につけることができるようになっている。また、写真資料が 204 か所設けられており、生活や自然の様子について視覚的に捉えられるよう配慮されている。 ・歴史で活用できる項目や公民で活用できる項目、SDGs と関わりのある項目が図のタイトルに記されており、各分野とのつながりが分かりやすくなるよう工夫されている。 ・生徒が主体的に地図帳を用いて社会科の学習内容を確認したり深めたりできるように 156 の問い合わせが設定されており、基礎的な内容から発展的な内容まで、さまざまなレベルで問い合わせも構成されている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・個の学習状況に応じて資料を選ぶことができるよう資料の数が豊富に位置づけられている。また、「地図で発見！」が位置づけられ、生徒一人でまたは対話を通して学習ができるように配慮されている。 ・「地図で発見！」には、問い合わせを解決する過程で生徒が自らの学びを振り返り、既習内容とつなげたり比較したりしながら考えることができるよう工夫されている。 ・統計資料や主題図が紙面に 400 以上掲載されている。デジタルコンテンツには、各種資料や統計データを地図上にグラフ化できるWebGIS 教材、紙面記載の解答例など、ICT を活用して学習できるよう配慮されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・A4 判、198 ページ、510 g ・通常の 4 色インキに黄緑色を加えた 5 色で印刷されており、鮮明で立体感がある仕上がりになっており、各地域の土地の様子が捉えやすい工夫がされている。また、色覚特性への配慮もされている。 ・目次では同じカテゴリーを色で区別し、各分野との関連が位置づけられ活用しやすくなっている。索引では、国名、都道府県名を赤文字で、首都名、県庁所在地名を青文字で分類されている。

教科：数学

種目：数学

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい数学 ～MATH CONNECT 数学のつながり～
大日本	702 802 902	数学の世界
学図	11	中学校 数学
教出	17	中学数学
啓林館	61	未来へひろがる数学
数研	104	これからの 数学
日文	116	中学数学

調査項目と着眼点 種目【数学】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 ・各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 ・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ・生徒の学習改善、教師の指導改善 ・生徒が I C T を活用した学習活動
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の厚み、重量 ・文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 ・上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【数学】 発行者【東書】

調査項目	特 色															
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱をバランスよく育成できるよう生徒が統合的に考えるきっかけとなるふきだし「同じように考えると」、学習した事柄を発展的に考えて、さらに深い学びの実現を図る「それなら」が位置づけられ、工夫されている。 ・各単元において、単元を貫く題材を設定し、ストーリー性のある題材構成で生徒の学ぶ意欲を高め、単元全体で問題を解決できるよう工夫されている。 ・「深い学びのページ」では、予想した数の性質を式の計算を用いて証明することなど、多様な解決が考えられる問題を、自立的、協働的に解決することで学びを深められるような工夫がされている。 															
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「友だちの考えを知ろう」「話し合ってみよう」で、考え方を読み取ったり、比較し気づいたことを話し合ったりする活動が適切に配置されている。 ・図や絵を使って、課題解決の手がかりとなる考え方を示し、生徒自身で課題解決ができるよう工夫されている。また、教師も生徒の思考の流れを理解して指導ができるようになっている。 ・多様な見方や考え方ができるよう配慮され、生徒の学びを補完するデジタルコンテンツが充実しており、特に「シミュレーション」の二次元コードが多く位置づけられている。 															
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書のページ数や重量は適切になされている。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>322</td> <td>258</td> <td>290</td> <td>870</td> </tr> <tr> <td>重量 (g)</td> <td>544.9</td> <td>420.7</td> <td>467.9</td> <td>1433.5</td> </tr> </tbody> </table> ・文節改行を取り入れたり、例や間に罫線を入れてまとめを示したりすることで、すべての生徒が読みやすいよう配慮されている。 ・巻末に「さくいん」コーナーを位置づけ、数学用語を自分で調べることができるよう工夫されている。 		1年	2年	3年	計	総ページ数	322	258	290	870	重量 (g)	544.9	420.7	467.9	1433.5
	1年	2年	3年	計												
総ページ数	322	258	290	870												
重量 (g)	544.9	420.7	467.9	1433.5												

意見書 種目【数学】発行者【大日本】

調査項目	特 色															
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・節末に「たしかめよう」が設けられており、学び直しの項目も示されているなど、基礎的・基本的な知識・技能が習得できるよう配慮されている。 ・目次に「これまでに学んだこと」が記されており、生徒自身が既習内容を確認でき、習得しやすいように工夫されている。 ・単元の導入では、身近な事象のみでなく、和算や伝統的な行事を題材とした問題などを用い、学習意欲を喚起するよう工夫されている。 															
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「活動」で考えを比べたり、話し合ったりする場面を示し、生徒どうしが関わり合っての学習や、解決の見通しやその方法について意見を出し合い、考えていく場面などが適切に構成さてれている。 ・問題の解答とともに、なぜそのように考えられるかの根拠が示してあり、生徒が根拠を明確にして、学習を進められるように工夫されている。 ・デジタルコンテンツにアクセスできるよう「WEB」マークがついており、シミュレーションや動画、資料等が全学年に位置づけられている。 															
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書のページ数や重量は適切になされている。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td><td>322</td><td>248</td><td>300</td><td>870</td></tr> <tr> <td>重量(g)</td><td>544.7</td><td>418.4</td><td>504.8</td><td>1467.9</td></tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・UDフォントを使用し、配色にはカラーユニバーサルデザインを取り入れている。使用する文字の大きさを1年と2、3年で変えるなど、発達段階に合わせるよう配慮されている。 ・様々な単元で、2017～2018年頃の実際の統計データが位置づけられている。 		1年	2年	3年	計	総ページ数	322	248	300	870	重量(g)	544.7	418.4	504.8	1467.9
	1年	2年	3年	計												
総ページ数	322	248	300	870												
重量(g)	544.7	418.4	504.8	1467.9												

意見書 種目【数学】 発行者【学図】

調査項目	特色															
1 学習指導要領のこと	<ul style="list-style-type: none"> 本文中の「例」では、適切な箇所にノート形式の模範的な解答の書き方を示しており、資質・能力の三つの柱がバランスよく育成されるよう工夫されている。 目次や各領域に「ふりかえり」のページ、本文中にも適宜、既習内容の側注を挿入しており、スムーズにその学年の学習に入り進められるように工夫されている。 「数学的活動のページ」では、新たな問題を発見したり、条件を変えて考えたりできるような問い合わせを示すことで、深い学びが実現できるような工夫がされている。 															
2 西濃地区の指導の方針のこと	<ul style="list-style-type: none"> 領域ごとに「説明する力をつけよう」を設定し、生徒どうしの対話を通して、他者の考えを理解したり、他者にわかりやすく説明するにはどうしたらよいかを考えたりする活動を設定している。 キャラクターの会話を通して問題提起をしており、生徒が疑問をもって課題化できるように工夫されている。 単元導入時には必ず「アニメーション」などのデジタルコンテンツがあり、活動や思考の補助になるよう配慮されている。 															
3 印刷・製本等のこと	<ul style="list-style-type: none"> 教科書のページ数や重量は適切になされている。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>324</td> <td>266</td> <td>326</td> <td>916</td> </tr> <tr> <td>重量(g)</td> <td>550.8</td> <td>455.0</td> <td>554.4</td> <td>1560.2</td> </tr> </tbody> </table> 全面的にUDフォントを使用し、文章を分節改行にすることで、誰もが読み取りやすく、問題解決をすることや、それらを考察することに重点をおくように配慮されている。 巻末に「さくいん」コーナーを位置づけ、数学用語を自分で調べることができるよう工夫されている。 		1年	2年	3年	計	総ページ数	324	266	326	916	重量(g)	550.8	455.0	554.4	1560.2
	1年	2年	3年	計												
総ページ数	324	266	326	916												
重量(g)	550.8	455.0	554.4	1560.2												

意見書 種目【数学】 発行者【教出】

調査項目	特 色															
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 各種学力調査でつまずきがみられる内容の誤答例を示し、どこが間違っているかを考えることで思考力を高めるように意図されている。 各章に「○章を学習する前に」と「学習のまとめ」を配置し、基礎・基本を確認して既習内容と新たに学んだことをつなぐことで、学びの系統性や連続性が意識できるように配慮されている。 学習の基本展開として、疑問からわかったことや、解決の方法を見だし、新たな疑問につなげる数学的活動のサイクルを位置づけ、生徒が問い合わせをもって考えを深められる構成になっている。 															
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 章末に「たしかめよう」(基礎・基本の確認)「力をのばそう」(応用、公立高校入試過去問)「学んだことを活用しよう」(活用)、巻末に「補充問題／実力アップ問題」を設け、生徒の実態に合わせて活用できるよう工夫されている。 証明問題において結論から考えて見通しがもてるようにするなど、生徒がよりよく解くための工夫がされている。また、利用問題において、本時がどの学習段階であるかを示すことで意図的な指導ができるよう工夫されている。 章末の問題に「サポート」という問題解決の手助けになるデジタルコンテンツが位置づけられている。 															
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 教科書のページ数や重量は適切になされている。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>344</td> <td>276</td> <td>312</td> <td>932</td> </tr> <tr> <td>重量 (g)</td> <td>582.9</td> <td>453.5</td> <td>518.8</td> <td>1555.2</td> </tr> </tbody> </table> UDフォントを多くの箇所で使用しているとともに、読みやすい改行等、落ち着いて学べる紙面づくりに配慮されている。 巻末に「さくいん」コーナーを位置づけ、数学用語を自分で調べることができるよう工夫されている。 		1年	2年	3年	計	総ページ数	344	276	312	932	重量 (g)	582.9	453.5	518.8	1555.2
	1年	2年	3年	計												
総ページ数	344	276	312	932												
重量 (g)	582.9	453.5	518.8	1555.2												

意見書 種目【数学】 発行者【啓林館】

調査項目	特 色															
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 「例」や「例題」にならって解くことができる「問」を配置し、知識・技能が確実に身につくように、巻末には、身のまわりで活用できる課題を用意し、三つの柱の内容がバランスよく配置されている。 すべての単元に、利用場面を扱う「○○の利用」の節を配置し、発展性に配慮された構成になっている。 節の先頭で、身の回りの題材などを取り上げた「学習のとびら」を設け、数学が社会で有用に働いていることを実感し、主体的に学習に向かうことができるようしている。 															
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 「説明しよう」「話しあおう」の部分で自分の考えを他者にわかりやすく伝える、他者と自分の考えを比較してよりよい考え方へと高めていくなどの、対話による学習を設定している。 利用問題において生徒の思考のスモールステップが示しており、生徒の実態に合わせ、段階的に生徒が「できた」と実感できるように工夫されている。 二次元コードの近くにイラストや短文で見出しが示されているため、目的に応じて活用しやすいよう配慮されている。 															
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 教科書のページ数や重量は適切になされている。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td><td>300</td><td>236</td><td>280</td><td>816</td></tr> <tr> <td>重量 (g)</td><td>490.1</td><td>393.9</td><td>463.0</td><td>1347</td></tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> UDフォントを使用し、配色にはMUD協会の検証を受けている。文章の改行をすべて文節で行い、読みやすさへの配慮がされている。 製本は、開きやすいことや紙面が広く見えて書き込み等の作業がしやすいことに配慮し、あじろ綴じ製本を採用している。 		1年	2年	3年	計	総ページ数	300	236	280	816	重量 (g)	490.1	393.9	463.0	1347
	1年	2年	3年	計												
総ページ数	300	236	280	816												
重量 (g)	490.1	393.9	463.0	1347												

意見書 種目【数学】発行者【教研】

調査項目	特 色															
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 各章の最後に活用問題を位置づけ、章の中で学んだ内容について視点を変えて考えることで、思考力・判断力・表現力等が培われるよう意図されている。 各章の初めに「ふりかえり」のページを位置づけ、その章の内容に関する既習内容をまとめ、他学年との学びの連続性や系統性を意識できるよう配慮されている。 章や節の最初に、身のまわりにある事象から数学を見いだして主体的に学習に取り組めるようにしている。特に、「関数」では、反例を示し、深い学びにつながるよう工夫がされている。 															
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 数学的に説明する力を育む「対話形式で展開」「多様な考え方を提示」「誤った考え方を提示」「新たな問い合わせや課題を提示」を設け、問題解決のプロセス部分に焦点があたるよう構成が工夫されている。 キャラクターの会話を通じて考え方方が示されており、生徒がどのように考えればよいか、理解がしやすいよう工夫がされている。 すべての二次元コードが下部に配置され、収録されている5種類のデジタルコンテンツが活用しやすくなっている。 															
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 教科書のページ数や重量は適切になされている。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>316</td> <td>268</td> <td>324</td> <td>908</td> </tr> <tr> <td>重量(g)</td> <td>518.6</td> <td>438.1</td> <td>529.8</td> <td>1486.5</td> </tr> </tbody> </table> UDフォントを大きめのサイズで使用し、配色にはカラーユニバーサルの観点を取り入れている。文章は文節で改行し、読みやすくなるように配慮されている。 巻末に「さくいん」コーナーを位置づけ、数学用語を自分で調べることができるよう工夫されている。 		1年	2年	3年	計	総ページ数	316	268	324	908	重量(g)	518.6	438.1	529.8	1486.5
	1年	2年	3年	計												
総ページ数	316	268	324	908												
重量(g)	518.6	438.1	529.8	1486.5												

意見書 種目【数学】発行者【日文】

調査項目	特 色															
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 各章で「学びに向かう力を育てよう」を位置づけ、既習の内容と条件を変えることで、統合的・発展的に考える力を伸ばすとともに、主体的に学べるよう工夫されている。 目次や単元導入前に既習内容と学習した学年を確認するページが位置づけられており、系統性に配慮されている。 日常生活や社会の事象、数学の事象から主体的に問題を見いだし、解決する問題解決型の小節「学び合おう」を設け、解決までの過程が丁寧に示されている。 															
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 章末に「章の問題」（標準的な問題）と「とりくんでみよう」（応用的・発展的な問題）、巻末に「数学マイトライ」（補充問題、活用問題など）を設け、個の実態に応じて扱えるような構成されている。 生徒が間違えやすいところが示してあり、生徒、教師ともに意識して学習、指導ができるように工夫されている。 「プログラムと数学」というプログラミング教育に対応したページが全学年に設けられている。 															
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 教科書のページ数や重量は適切になされている。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td><td>324</td><td>264</td><td>300</td><td>888</td></tr> <tr> <td>重量(g)</td><td>542.6</td><td>437.8</td><td>500.4</td><td>1480.8</td></tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> UDフォントを全面的に使用し、配色にはカラーユニバーサルの観点を取り入れている。小学校で学習しない漢字には、ふり仮名をつけるなどの配慮がされている。 製本は、開きやすさや書き込み等の作業のしやすさに配慮し、堅牢なあじろ綴じ製本を採用している。 		1年	2年	3年	計	総ページ数	324	264	300	888	重量(g)	542.6	437.8	500.4	1480.8
	1年	2年	3年	計												
総ページ数	324	264	300	888												
重量(g)	542.6	437.8	500.4	1480.8												

教科：理科

種目：理科

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい科学
大日本	702 802 902	理科の世界
学図	11	中学校 科学
教出	17	自然の探究 中学理科
啓林館	61	未来へひろがるサイエンス

調査項目と着眼点 種目【理科】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 ・各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 ・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ・生徒の学習改善、教師の指導改善 ・生徒が I C T を活用した学習活動
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の厚み、重量 ・文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 ・上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【理科】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・単位時間の学習内容を見開き1ページとともに、探究の過程をアイコンとして視覚化している。さらに、この活動でどのような資質・能力が身に付くのかを生徒も教師も認識しやすくなることで、資質・能力をバランスよく育成する工夫がされている。 ・小学校や中学校での既習事項を確認できたり、今後学習する内容を発展的な学習として取り上げたりすることで、系統的・発展的な学習が意図されている。また、他教科で学習する内容や日常生活や社会との関連性についても位置づけられており、より深い理解につながるよう工夫されている。 ・単元や章の導入場面で、問題発見や学習の動機付けを促す動画が位置づけられており、主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。また、探究の過程において働かせる「理科の見方・考え方」を具体的に示すことで、深い学びにつながる工夫がされている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・各自で考えた仮説や予想をもとに、複数の実験から選択できる場を設けることで、個々の考えをもとに見通しをもって観察・実験ができる、目的意識をもって自己調整を図りながら学習に取り組めるよう工夫されている。また、探究の過程における対話例を掲載し、協働的かつ主体的に学習する態度を育成できるよう工夫されている。 ・各節の後半に「探究を振り返ろう」の活動を設定し、探究の過程の妥当性について考えられるようにしている。また、各单元の初めと終わりに、同じ問いかけ「Before & After」を設定し、自分の成長を実感するとともに、自らの学びを振り返り、学びの改善につながるよう工夫されている。 ・巻末「デジタルコンテンツを活用しよう」で、たくさんのコンテンツの説明とともに、生徒が、いつ、どのようにICTを活用するとよいのかが分かるよう工夫されている。また、「実験手順」「資料動画」「思考ツール」「シミュレーション」「章末問題」などが二次元コードで位置づけられており、探究の過程だけでなく、学習者の様々な学びのニーズに合わせた工夫がされている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・重量494～603g、262～326ページで製本されている。 ・主要部分にユニバーサルデザインフォントを使用するとともに、カラーユニバーサルデザインによる色づかいがされており、文節で分かりやすく改行して読みやすくなるよう工夫されている。 ・巻末資料には、「基本操作」「自由研究」「？に対する自分の考え方」などの掲載があり、自ら学びを広げ深めていくことができるよう工夫されている。

意見書 種目【理科】 発行者【大日本】

調査項目	特 色
1 学習指導要領のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の過程に沿って「問題を見つけよう」「計画を立てよう」等のマークが位置づけられており、主体的に学習が進めることができるよう配慮されている。また、実験・観察では器具の扱い方について操作ポイントを提示し、基本的な技能が身につけられたり、単元末には発展的な問題である「読解力問題」が設定され、思考力・判断力が育成されたりするなど資質・能力をバランスよく育成できるよう工夫されている。 ・「ことば」で、関連する語句の説明や英語の表記を示しており、他教科との関連が明らかにされている。また、単元のはじめに、「これまでに学習したこと」を設け、本時の学習が既習事項のどの部分とつながっているか分かるように位置づけられている。 ・年度のはじめに「理科の学習の進め方」を掲載し、それぞれの生徒が見通しをもって主体的に探究が進められるように位置付けられている。
2 西濃地区の指導の方針のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の最後に必ず「探究活動」として深めの問題が設けてあり、協働的に探究を進めることができるよう配慮されている。また、そのまま次のページに既習内容の「まとめ」が掲載しており、協働的な学びと個別最適な学びがつながるように工夫されている。 ・探究の終末に「ふり返ろう」が設けてあり、自分の予想を振り返ったり、実験の目的や操作の意味などを考え、図やモデルで説明したりできるように位置づけられている。 ・二次元コードが教科書終末等にあり、一人一台端末を使って実験道具の正しい取り扱い方を確認することができるよう位置づけられている。
3 印刷・製本等のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・重量 530～660g、294～374ページで製本されている。 ・全面的にユニバーサルデザインフォントを使用し、文字を太くしている。さらに、改行位置や紙面を最大限に使用したレイアウトや色づかいにより、見やすくなるように工夫されている。 ・巻末資料には、「探究の進め方」「ノートやレポートの書き方」「自由研究」などの掲載があり、生徒が探究した記録をまとめることができるよう工夫されている。

意見書 種目【理科】 発行者【学図】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・単位時間の学習内容について、生徒が解決したくなるような導入場面が位置づけられている。単元の最初には「Can-Do List」があり、そこには各单元で身につけたい資質・能力として、どんな内容があるかがまとめられ、学習の見通しを立てやすいよう工夫されている。 ・小学校や中学区での既習内容が、二次元コードを読み取ったWEBページで復習できるようになっている。最新の科学ニュースが更新され続けるWEBページを閲覧することができ、発展的な内容について学べるよう配慮され、復習や興味に応じた学習がしやすいよう工夫されている。 ・探究の過程において働く「理科の見方・考え方」の一例を教科書の下部に「この時間の見方・考え方」として示しており、主体的に取り組みやすいような手立てが位置づけられている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書全ページをWEBページ化し、文面を多言語化している。また、豊富な動画教材が掲載されており、自学自習用の教科書アドバイザー「理科マス！」では、チャットで質問できるなど、個別最適な学びの手立てが位置づけられている。 ・探究の過程に「ふり返り」を位置づけ、探究の過程が適切かを考えて改善したり、既習内容と結びつけて理解を深めたりできるよう配慮されている。また、単元はじめに「学びのあしあと」を設けることで、自分の学び方や考えの変化を振り返られるよう工夫されている。 ・探究的な学習のサポートとして、単元や章の導入及び単元末問題以外のすべての頁の上部に二次元コードがある。そこで教科書の内容をWEBページとして再構成することで、学習者の学びに合わせたコンテンツが位置づけられている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・重量 597~686 g、262~302 ページで製本されている。 ・全てにユニバーサルデザインフォントを使用している。さらにカラーユニバーサルデザインで色づかいやレイアウトに気をつけたり、重要内容を箇条書きしたりするなど、様々な生徒に対する配慮が位置づけられている。 ・巻末資料には、「実験器具」や「基本操作」などが掲載されており、いつでも見返せるように工夫されている。さらに「理路整然」「SDGs」などの内容が取り上げられ、学びを日常生活に生かす手立てが工夫されている。

意見書 種目【理科】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 学習指導要領のこと	<ul style="list-style-type: none"> 各単元に位置付けられた「疑問から探究してみよう」により、科学的に探究する力を重点的に育成できる構成をしている。また、5段階の問題構成や活用問題を位置づけ、知識の定着を図るとともに、思考力・判断力・表現力を確かめる問題が位置づけられている。 「ブリッジ算数」のマークをつけて他教科との結びつきを紹介したり、「理科で使う算数・数学」のページを設けたりして、教科間の関連を図りやすいようにし、また、「思いだそう」により、既習内容をもとに仮説や計画を立てられるように位置づけられている。 生徒キャラクターのイラストを使い、探究の過程毎に、意見交換したり、科学的な根拠に基づいて議論したりする場面が設定され、生徒が対話的に学び合って学習を進められるように工夫されている。
2 西濃地区の指導の方針のこと	<ul style="list-style-type: none"> 学習過程がパターン化されており、場面に応じてサポートが入り、個が深める場面と話し合うなど協働的に学ぶ場面が適度に入り、それらをつなげて課題解決ができるよう位置づけられている。 章ごとに「学習前の私」や「学習後の私」を設け、学習を自己評価して学びの深まりを実感したり、さらに探究したいという意欲を高めたりするための工夫がされている。 探究的な学習のサポートとして、紙面と二次元コードで学習内容と結びつける形で、Web図鑑、学習ツール、動画などを用意し、限られた紙面では伝えられない情報を提供している。デジタルコンテンツ「まなびリンク」では、器具の使い方や既習内容シートなど、一人一台端末に対応した学びができるように位置づけられている。
3 印刷・製本等のこと	<ul style="list-style-type: none"> 重量 615～724g、290～346ページで製本されている。 識別しやすい色づかいカラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントを使用し、誰にとっても読みやすいよう工夫している。 巻頭には、「探究の進め方」「レポートの書き方」「理科室のきまりと応急処置」、巻末には「校外施設」「自由研究」などが掲載され、観察・実験に必要な内容や自主学習に活用できる内容が、生徒にわかりやすい表現で説明するなどの工夫されている。

意見書 種目【理科】 発行者【啓林館】

調査項目	特 色
1 学習指導要領のこと	<ul style="list-style-type: none"> 卷頭「探究をはじめよう」で、課題の把握、追究、解決を具体例で見える化し、探究の流れをイメージしやすくする工夫がされている。また、探究の足場となるヒントを示すことで、主体的に探究の過程をくり返して、資質・能力をバランスよく身につけていくことができるよう工夫されている。 単元や章のはじめに、「つながる学び」として他学年の学習内容が提示されている。また他教科とのつながりも提示され、数値を求めるために必要な技能や、理科で学習した内容がどのように活用できるかを発展的に考えることができるよう工夫されている。 新しい知識を獲得した後の場面で「それってホント?」という異なる視点からの問いかけが設定されており、他者の考え方と比較、分類、関連付けを行いやすくし、多様な観点からその妥当性や信頼性を吟味することで主体的・対話的で深い学びを実現できるよう工夫されている。
2 西濃地区の指導の方針のこと	<ul style="list-style-type: none"> 「探Qのたね」で、個別最適な学びへの支援を意識し、生徒自身が主体的に探究できるように工夫されている。また、自分と他者の考え方を比較したり、他者と協働して実験計画を立案したりする活動場面を例示し、協働的な学びが実現するよう工夫されている。 各章の終末に「Review」という生徒自らが「学習内容」と「学び方」の双方を振り返る場面が設けられており、学びの改善につながるよう工夫されている。 卷頭「ICTの活用」で、コンテンツや使い方の説明をして、生徒がどのように一人一台端末を活用するとよいか分かるようになっている。また、実験方法や実験結果を一人一台端末で確認することができるよう、実験解説動画の二次元コードが位置づけられている。
3 印刷・製本等のこと	<ul style="list-style-type: none"> 重量 588~692g、284~340 ページで製本されている。 ユニバーサルデザインフォントを使用するとともに、カラーユニバーサルデザインによる色づかいにも配慮されている。グラフについても色だけでなく線種を変えてり文字を付記したりして工夫されている。 巻末資料には、「自由研究」「思考ツールの活用」「探Qシート」などの掲載があり、自ら学びをひろげ探究する力を身につけていく工夫がされている。

教科：音楽

種目：音楽(一般)

発行者		教科書名
略称	番号	
教出	17	中学音楽 音楽のおくりもの
芸教	27	中学生の音楽

調査項目と着眼点 種目【音楽（一般）】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 ・各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 ・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ・生徒の学習改善、教師の指導改善 ・生徒が I C T を活用した学習活動
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の厚み、重量 ・文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 ・上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【音楽（一般）】 発行者【教出】

調査項目	特　　色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力がバランスよく育成されるよう、歌唱分野における発声や発音に関するアドバイスを位置づけ、繰り返し学ぶことができるよう配慮されている。 ・他の分野、領域と関わらせながら学習を進めることができるよう、題材同士のつながりやねらいと活動を示されている。 ・「Active!」で、曲の特徴を「音楽を形づくっている要素」ごとに調べ、それを交流し、説明することで学びを深めるよう意図されている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の興味のある音楽を調べたり、仲間と意見を伝え合う活動が仕組まれたりしており、個別最適な学びと協働的な学びが図れるように配慮されている。 ・学習MAPで、1年間の学習を見通すことができたり、「学習の進め方」で共通事項を軸にした学び方について、生徒が確認したり、振り返ったりできるよう配慮されている。 ・郷土のさまざまな民謡について学習するページに、二次元コードが位置づけられ、ICTを活用して学べるよう配慮がされている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・大きさ 全学年：211mm×260mm（A4版） ・UDフォントや判読性・視認性の高い配色やレイアウトの工夫など、配慮されている。 ・卷頭には、音楽に関わる著名人からのメッセージや作曲者の逸話「作曲者の思いにふれる」、表紙の楽器の説明、巻末には、楽典事項、教材曲に関わる写真資料などを掲載している。

意見書 種目【音楽（一般）】 発行者【教芸】

調査項目	特色												
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・知覚・感受したことをもとに思考・判断・表現できるよう、記述するページが設定されたり、それを演奏したりするなどされており、生徒の思考がつながりやすい構成となっている。 ・他の分野、領域と関わらせながら学習を進めることができるよう、各学年に「学びの地図」が位置付けられている。また、音楽科で身に付けたい資質・能力がわかりやすく表示されている。 ・「学びのコンパス」で、学習の見通しをもち、対話をしながら学ぶ手順が示されており、表現や鑑賞の学習を深められるように構成され、工夫されている。 												
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の興味のある音楽を調べ、仲間と意見を伝え合う活動が位置づけられ、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実が図れるように工夫されている。 ・生徒が学びを振り返ることができるよう、「学びの地図」に教材ごとに取り扱う音楽を形づくっている要素が示されている。要素が示されていることで、教師の指導改善にもつながるように配慮されている。 ・映画音楽やアジアの諸民族の音楽について学習するページには、二次元コードが位置づけられ、生徒がＩＣＴを活用して学べるように配慮されている。 												
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・大きさ 全学年：211mm×261mm（A4版） <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th><th>1年</th><th>2・3年上</th><th>2・3年下</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貢数</td><td>99</td><td>99</td><td>99</td></tr> <tr> <td>重さ（g）</td><td>205</td><td>206</td><td>204</td></tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・UDフォントを大部分に使用している。タイトルや文章だけでなく、楽譜中の可視にも使用することで、可読性、可視性が高まっている。 ・巻頭には、音楽に関わる著名人からのメッセージや他分野の著名人からのメッセージ（「音楽って何だろう？」）を掲載している。また、巻末には、学習の振り返りや楽典事項、音楽年表がまとめられている。 	学年	1年	2・3年上	2・3年下	貢数	99	99	99	重さ（g）	205	206	204
学年	1年	2・3年上	2・3年下										
貢数	99	99	99										
重さ（g）	205	206	204										

教科：音楽

種目：音楽(器楽合奏)

発行者		教科書名
略称	番号	
教出	17	中学器楽 音楽のおくりもの
教芸	27	中学生の器楽

調査項目と着眼点 種目【音楽(器楽合奏)】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 ・各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 ・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ・生徒の学習改善、教師の指導改善 ・生徒がＩＣＴを活用した学習活動
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の厚み、重量 ・文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 ・上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【音楽（器楽合奏）】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 学習内容がスマールステップで構成されており、単位時間で技能の習得とアンサンブルの楽しさを学ぶことができるよう、工夫されている。 習得した技能を活かし、発展させるアンサンブル曲が充実しており、難易度に分けて掲載されているため、自分の力に応じて選曲でき、系統的、発展的に学べるよう工夫されている。 題材ごとに目標や教材曲の習得する活動が記載されており、主体的に学べる内容であることと、題材まとめの曲が配置されることで学びの定着を確認しながら学べるよう配慮されている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ソプラノリコーダーからアルトリコーダーに変わる最初の導入では、簡単な運指のリズム曲を配置し、個で学びながら、他者と協働して表現を楽しむことができるよう構成が工夫されている。 音楽的な見方・考え方を働かせた学習「表現の仕方を調べてみよう」が組み込まれ、生徒が音を介して表現方法を交流・追求していくように意図されている。 「まなびリンク」のピクトグラムが示され、学習に対応した動画等が多数用意されており、ＩＣＴを活用し、学習の基礎の習得や広めたり深めたりできるよう工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> A変型判で107ページ、219gと軽量かつコンパクトである。 全体的に写真が多く、楽器（アルトリコーダー・ギター）の運指や奏法の基本姿勢、口元の拡大写真が適材適所に配置される工夫がされている。 目次は楽器の種別（管楽器・弦楽器・打楽器）の順に掲載され、章ごとにインデックスで色分けされていて見つけやすいよう配慮されている。

意見書 種目【音楽（器楽合奏）】 発行者【教芸】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・三つの資質・能力を確実に育成できるよう、「学習目標」「活動文」「音楽を形尽くっている要素」が分かりやすく明記され、構成が工夫されている。 ・リコーダーや和楽器によるアンサンブル曲などが一部の楽器に偏ることなく、幅広いジャンルで掲載され楽曲も充実しており、系統的、発展的に学べるよう工夫されている。 ・様々な奏法での演奏や、感じ取ったことを交流しながら、願いや曲にふさわしい表現を工夫し、学びを深めていくことができるよう「学びのコンパス」が位置づけられている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能の習得が段階的に配置されており、個の実態に合わせて学びを進めたり、仲間と聴き合ったりする活動が行えるよう構成が工夫されている。 ・音楽的な見方・考え方を働かせて学習するための考えたいポイントを「アンサンブルセミナー」として記載し、生徒が音を介して質を向上させられるよう、自らの学びを高めていくための配慮がよくなされている。 ・創作ツールの活用や必要に応じた「伴奏」音源を利用ができる、個でも仲間とでも共に演奏を楽しめるよう、学習に対応した動画等を見ながら進められるよう配慮されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・A4変型判 107 ページ、221gで楽譜や写真資料が見やすい大きさでありながら軽量である。 ・箏の楽譜として五線譜と家庭式縦譜を使用し、縦譜は背景を薄いベージュ色にしてあるため、五線譜との区別がされ、見やすい工夫がされている。 ・器楽の可能性を伝えるための「バンドの世界をのぞいてみよう」等が掲載され、生涯音楽を支える楽曲内容が豊富に位置づけられている。

教科：美術

種目：美術

発行者		教科書名
略称	番号	
開隆堂	9	美術
光村	38	美術
日文	116	美術

調査項目と着眼点 種目【美術】

調査項目	特　　色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 ・各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 ・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ・生徒の学習改善、教師の指導改善 ・生徒が I C T を活用した学習活動
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の厚み、重量 ・文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 ・上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【美術】 発行者【開隆堂】

調査項目	特 色									
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・題材ごとに身につけたい力を、資質・能力の三つの柱に対応した「学習の目標」として示している。また、学習目標に対応して、主にどのような力を身につけることができるかを「小見出し」として示している。 ・生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる視点を、導入、発想・構想時に扱っている。また、表現と鑑賞が一体的に学習できるような配慮をし、2つの分野の題材をバランスよく掲載している。 ・吹き出し等に、対象を捉える視点や考え方を学ぶ内容が明記され、言語活動の内容が焦点化できるよう工夫されている。また、美術の用語の記載があり、言語活動の充実が図られるようになっている。 									
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」の視点では、生徒一人一人が自らの主題を考えたり、表現方法を選択したり、自己決定しながら学習を深めたりできるよう、学習の進め方のヒントやポイントを案内役のキャラクターの吹き出しを使って示している。また、「協働的な学び」の視点では、生徒同士が議論や検討などをして、表現活動を深めることができるような学習方法が題材に応じて提示されている。 ・題材を4ページで構成し、表現と鑑賞を一体化した授業展開を意識した紙面となっている。また、3つの学習目標に関連のある小見出しを設けることで、授業計画を行う際に、目標と照らし合わせながら、評価を確認・検討しやすくしている。さらに、学習改善・指導改善につなげられるように、「先生」と「生徒」のキャラクターを用いて、それぞれの視点からのコメントを掲載している。 ・題材名の上部の二次元コードから、導入に関わる資料や技法、生徒作品、ワークシート等、題材に付随したコンテンツを閲覧することができる。立体作品は、回転して閲覧できるように明記されている。 									
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・A4ワイド版(232×298mm) <table border="1"> <tbody> <tr> <td>学年</td> <td>1</td> <td>2・3</td> </tr> <tr> <td>総ページ数</td> <td>72</td> <td>128</td> </tr> <tr> <td>重量(g)</td> <td>250</td> <td>470</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・UDフォントを採用しており、印刷インキのギラツキを抑え、発色が鮮やかに印刷できる用紙が使用されている。また、原寸大の図版が10か所ある。 ・巻頭は、小中の接続、巻末は、学びの資料として、知識や技能を培う資料や学びの広がりや社会とのつながりを意識したものが掲載されている。 	学年	1	2・3	総ページ数	72	128	重量(g)	250	470
学年	1	2・3								
総ページ数	72	128								
重量(g)	250	470								

意見書 種目【美術】 発行者【光村】

調査項目	特 色												
1 学習指導要領のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・題材ごとに身につけたい力を、資質・能力の三つの柱に対応した「目標」として示している。題材のはじめの「鑑賞」において、造形的な視点を提示している。また、学習目標を生徒に伝わりやすい簡潔な文章で示し、ねらいが明確に伝わるようにしている。 ・生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる視点を、制作、作品鑑賞時に扱っている。また、表現と鑑賞が一体的に学習できるような配慮をし、2つの分野の題材をバランスよく掲載している。 ・すべての題材の初めに鑑賞学習を位置づけ、対話を促す問い合わせがある。「みんなの工夫」では、生徒の思考の様子や制作過程を示し、自分ならどうするかという主体的な学びにつなげる資料となっている。 												
2 西濃地区の指導の方針のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」の視点では、一人一人の関心や能力に基づいて表現方法を選択できるように、「みんなの工夫」で試行錯誤しながら制作を取り組む様子を提示し、「POINT」で色彩、材料などの視点を提示している。また、「協働的な学び」の視点では、他者と対話しながら制作を進める様子が掲載されている。 ・2ページ題材は、鑑賞→表現、4ページ題材は、鑑賞→表現→鑑賞と構成して、生徒が鑑賞と表現を関連させて学びを深められるようにしている。また、表現には、吹き出しに自己評価の観点を示し、評価を確認しやすくしている。さらに、鑑賞から得た知識が題材を通して生かせるように、題材導入の生徒作品には、造形的な視点を示した「POINT」を付けて掲載している。 ・「全国の生徒作品を見てみよう」は導入での活用、「作者のインタビュー動画を見てみよう」は発想時での活用、「コンテンツを見て体験しよう」は、鑑賞に活用できるよう二次元コードを配置している。 												
3 印刷・製本等のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・A4ワイド版(232×298mm) <1資料は210×298mm> <table border="1"> <tr> <td>学年</td> <td>1</td> <td>1資料</td> <td>2・3</td> </tr> <tr> <td>総ページ数</td> <td>70</td> <td>36</td> <td>108</td> </tr> <tr> <td>重量(g)</td> <td>290</td> <td>133</td> <td>385</td> </tr> </table> ・小さな文字はUDフォントを採用しており、作品画像には、作者が意図した色合いが再現できるよう、实物に近い色味を出している。また、日本絵画の鑑賞資料として、和紙に近い用紙を使用したり、3か所の原寸大の図版を掲載したりしている。 ・巻頭には、身の回りの造形美に触れ、一年間の題材の見通しや教科書の使い方を配置している。1巻では、別冊で技法や用具の使い方等の資料をまとめている。2・3巻末では、技法に関わる映像資料の二次元コードを配置している。 	学年	1	1資料	2・3	総ページ数	70	36	108	重量(g)	290	133	385
学年	1	1資料	2・3										
総ページ数	70	36	108										
重量(g)	290	133	385										

意見書 種目【美術】発行者【日文】

調査項目	特 色												
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・題材ごとに身につけたい力を、資質・能力の三つの柱に対応した「学びの目標」として示している。学習目標の具体として、「鑑賞の入り口」、「造形的な視点」が示してある。 ・生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる視点を、主題設定時に扱っている。また、表現と鑑賞が一体的に学習できるような配慮をし、2つの分野の題材をバランスよく掲載している。 ・「鑑賞の入口」「造形的な視点」にて、題材で何を考え、何を気づかせたいのか示し、「表現のヒント」にて、発想や鑑賞等様々な場面で学びが深まるよう工夫されている。 												
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」の視点として、一人一人が造形的な見方・考え方を働かせながら、選択・決定して学習を深めるため、「造形的な視点」「表現のヒント」を掲載している。また、「協働的な学び」の視点として、対話を通して思考力を働かせ、学びを深めることができるよう、仲間と考えを伝え合いながら活動を行う様子を紹介している。 ・題材を見開き2ページで構成し、目標やポイントなどの学習の内容と評価がひと目でわかる紙面となっている。また、掲載作品の「鑑賞」、自らの「表現」、友人作品の「鑑賞」と相互に関連し合う学習サイクルを示している。さらに、題材を通して資質・能力が身につくために、生徒自身で「鑑賞の入り口」で考えたことに立ち返られる「造形的な視点」を掲載している。 ・「学びのはじめに」は導入段階にて「資料を見よう」は発想・構想時に「360°見よう」は立体の鑑賞、著名人や作家のインタビュー等生徒の必要に応じて二次元コードが位置づけられている。 												
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・A4ワイド版(232×298mm) <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>1</th> <th>2・3上</th> <th>2・3下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>76</td> <td>66</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>重量(g)</td> <td>278</td> <td>240</td> <td>228</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・UDフォントを採用している。紙は良質のコート紙、マット紙を使用し、作品のニュアンスや材質感、色彩等の忠実な再現が図られている。また、浮世絵を鑑賞するページでは、高密度の高精細印刷が施されており、4か所の原寸大の図版を掲載したりしている。 ・表紙と巻頭を一体にし、学びのつながりが意識されている。1年間の見通しと教科書の使い方を配置し、巻末には、学びを支える資料として、表現や鑑賞に関わる内容がバランスよく配置されている。 	学年	1	2・3上	2・3下	総ページ数	76	66	62	重量(g)	278	240	228
学年	1	2・3上	2・3下										
総ページ数	76	66	62										
重量(g)	278	240	228										

教科：保健体育

種目：保健体育

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい保健体育
大日本	702	中学校保健体育
大修館	50	最新 中学校保健体育
学研	224	新・中学保健体育

調査項目と着眼点 種目【保健体育】

調査項目	特　　色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 ・各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 ・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ・生徒の学習改善、教師の指導改善 ・生徒がＩＣＴを活用した学習活動
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の厚み、重量 ・文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 ・上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【保健体育】 発行者【東書】

調査項目	特　　色														
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・単位時間ごとに学ぶべき内容が、観点ごとに要点をまとめて適度な文量で整理されており、内容が生徒に分かりやすくなるように示されている。 ・小学校から高等学校までの学習内容の発展段階が明記され、次の学習の見通しがもてるよう工夫されている。また、他の章、他学年、他教科との学習内容の関連が示されており、学びの広がりや発展について理解できるよう配慮されている。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、1単位時間の学習過程を5段階に分けて構成している。 														
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・事例資料で「ポイント」を示したり、「スキル」マークを掲載したりしながら、「活用する」で話し合いができる流れになっており、仲間と対話を通して学びを深められるよう工夫されている。 ・学習課題に沿ったそれぞれの発問には、「調べ学習」「話し合い」「資料からの読み取り」を「資料」と連動しながら考え、自分の考えを整理できるように工夫されている。その後、より深く考えられるように、「活用する」が位置づけられている。 ・主体的な学びを促すために、教科書内に掲載されている二次元コードについて、動画やシミュレーションなど、デジタルコンテンツを活用した学習ができるように工夫されている。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>1年</td><td>2年</td><td>3年</td></tr> <tr> <td>26</td><td>26</td><td>20</td></tr> </table>	1年	2年	3年	26	26	20								
1年	2年	3年													
26	26	20													
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書のページ数や重量は適切になされている。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td><td>1冊</td></tr> <tr> <td>大きさ (mm)</td><td>A B (210×257)</td></tr> <tr> <td>重量 (g)</td><td>379</td></tr> <tr> <td>ページ数</td><td>198</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・各章の中のキーワードを太字で記している。本文はユニバーサルデザインフォントを使用し、文節の切れ目で改行している。色覚の個人差を問わず、カラーユニバーサルデザインに配慮されている。 ・表やグラフ、写真等が取り上げられている量 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td><td>表・グラフ</td><td>写真</td></tr> <tr> <td>1冊の合計</td><td>69</td><td>141</td></tr> </table>		1冊	大きさ (mm)	A B (210×257)	重量 (g)	379	ページ数	198		表・グラフ	写真	1冊の合計	69	141
	1冊														
大きさ (mm)	A B (210×257)														
重量 (g)	379														
ページ数	198														
	表・グラフ	写真													
1冊の合計	69	141													

意見書 種目【保健体育】 発行者【大日本】

調査項目	特 色														
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 学習すべき内容が視覚的にも理解しやすいように、写真や図などの資料が多く活用されている。また、項目ごとの内容が短い文で簡潔に示されている。 小学校から高等学校までの学習内容の発展段階や、他の学習内容との関連性が明記されている。また、知識がより深まるように学習内を少し発展させた内容を位置づけている。 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、1単位時間の学習過程を4段階に分けて構成している。 														
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 本文と資料が区別されており、資料で端的に学習内容を提示しながら、本文の内容の理解につなげられる配慮がされている。「活用して深めよう」では、ロールプレイングを用いながら、終末に自分に対してメッセージを書く活動が提示されるなどの工夫がされている。 小単元のキーワードとなる内容を補足するために「資料」を枠で囲み、内容の充実を図っている。「資料」には、実験データや口絵を入れることで考え方を深めたり広げたりできる工夫がされている。 教科書内に掲載されている二次元コードについて、学習内容に関連した動画や資料の用意された「中学校保健体育WEB」にアクセスできることが示してあり、知識を深める工夫がされている。 <table border="1"> <tr> <td>二次元コード数</td> <td>1年</td> <td>2年</td> <td>3年</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5</td> <td>18</td> <td>17</td> </tr> </table>	二次元コード数	1年	2年	3年		5	18	17						
二次元コード数	1年	2年	3年												
	5	18	17												
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 教科書のページ数や重量は適切になされている。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>1冊</td> </tr> <tr> <td>大きさ (mm)</td> <td>A B変形 (202×257)</td> </tr> <tr> <td>重量 (g)</td> <td>431</td> </tr> <tr> <td>ページ数</td> <td>194</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 各章の中のキーワードを太字で記している。本文はユニバーサルデザインフォントを使用し、文節の切れ目で改行している。色覚の個人差を問わない、カラーユニバーサルデザインに配慮されている。 表やグラフ、写真等が取り上げられている量 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>表・グラフ</td> <td>写真</td> </tr> <tr> <td>1冊の合計</td> <td>60</td> <td>64</td> </tr> </table>		1冊	大きさ (mm)	A B変形 (202×257)	重量 (g)	431	ページ数	194		表・グラフ	写真	1冊の合計	60	64
	1冊														
大きさ (mm)	A B変形 (202×257)														
重量 (g)	431														
ページ数	194														
	表・グラフ	写真													
1冊の合計	60	64													

意見書 種目【保健体育】 発行者【大修館】

調査項目	特 色														
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 章末では、学習で学んだことをテスト形式で実施でき、学習の定着度が分かるように問題を設定している。また、重要となる語句が明記され、図や写真でも理解できるよう配慮されている。 小学校から高校までの学習内容の発展段階が明記されている。また、重要となる語句の解説だけでなく、その歴史背景や現代での変化、自己との身近な関わりなどが示すなど工夫されている。 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、1単位時間の学習過程を3つのまとまりに分けて構成している。 														
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 学習内容が捉えやすいように「課題をつかむ」や「きょうの学習」などが明確に位置づけられている。「関連」では対処の仕方の例や「体育の窓」では、関連記事を示し、「学習のまとめ」において対処の仕方とその理由を説明できる構成になっている。 小単元のキーワードとなる内容を補足するために、「資料」を枠で囲み内容の充実を図っている。「資料」の内には、実験データや口絵を入れることで考え方を深めたり、広げたりできるよう意図されている。 課題解決に向け、様々な資料を自己で選択して考えられるように、デジタルコンテンツが4種類あり、動画コンテンツやワークシート、「保体クイズ」など様々な教材を選択し活用できる工夫がされている。 <p>二次元コード数</p> <table border="1"> <tr> <td>1年</td> <td>2年</td> <td>3年</td> </tr> <tr> <td>44</td> <td>50</td> <td>40</td> </tr> </table>	1年	2年	3年	44	50	40								
1年	2年	3年													
44	50	40													
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 教科書のページ数や重量は適切になされている。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>1冊</td> </tr> <tr> <td>大きさ (mm)</td> <td>A B (210×257)</td> </tr> <tr> <td>重量 (g)</td> <td>416</td> </tr> <tr> <td>ページ数</td> <td>206</td> </tr> </table> 各章の中のキーワードを太字で記している。本文はユニバーサルデザインインフォントを使用し、文節の切れ目で改行している。色覚の個人差を問わない、カラーユニバーサルデザインに配慮されている。 表やグラフ、写真等が取り上げられている量 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>表・グラフ</td> <td>写真</td> </tr> <tr> <td>1冊の合計</td> <td>69</td> <td>141</td> </tr> </table> 		1冊	大きさ (mm)	A B (210×257)	重量 (g)	416	ページ数	206		表・グラフ	写真	1冊の合計	69	141
	1冊														
大きさ (mm)	A B (210×257)														
重量 (g)	416														
ページ数	206														
	表・グラフ	写真													
1冊の合計	69	141													

意見書 種目【保健体育】 発行者【学研】

調査項目	特　　色														
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・学習すべき内容が視覚的に理解しやすいように、写真や図などの資料が多く掲載されている。また、学習のキーワードとなる語句が整理されており、知識の習得や活用ができるよう工夫されている。 ・随所に他学年での学習内容に関連するマークが表示され、学びを復習したり、発展させたりすることができるよう配慮されている。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、1単位時間の学習過程を4段階に分けて構成している。 														
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容に関する課題を「わかる」「考える」で提示し、資料では学びをサポートする工夫がされている。本時の学びを深めるために、「学びを生かす」で調べた情報から効果的な理由が説明できるよう配慮されている。 ・「ウォームアップ」で興味関心をもち、導入で学習課題に「気づき」、学習課題に「わかる」「考える」を提示することで課題解決につながる道筋がわかるよう、配慮されている。 ・単位時間の学習ごとに、「章デジ」として二次元コードを設定し、教科書サイトにアクセスできることが示してあり、関連するWEBサイトも紹介している。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>二次元コード数</td> <td>1年</td> <td>2年</td> <td>3年</td> </tr> <tr> <td></td> <td>26</td> <td>26</td> <td>20</td> </tr> </table>	二次元コード数	1年	2年	3年		26	26	20						
二次元コード数	1年	2年	3年												
	26	26	20												
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書のページ数や重量は適切になされている。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>大きさ (mm)</td> <td>1 冊</td> </tr> <tr> <td></td> <td>A B (210×257)</td> </tr> <tr> <td>重量 (g)</td> <td>410</td> </tr> <tr> <td>ページ数</td> <td>206</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・各章の中のキーワードを太字で記している。本文はユニバーサルデザインフォントを使用し、文節の切れ目で改行している。色覚の個人差を問わない、カラーユニバーサルデザインに配慮されている。 ・表やグラフ、写真等が取り上げられている量 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>1 冊の合計</td> <td>表・グラフ</td> <td>写真</td> </tr> <tr> <td></td> <td>56</td> <td>129</td> </tr> </table>	大きさ (mm)	1 冊		A B (210×257)	重量 (g)	410	ページ数	206	1 冊の合計	表・グラフ	写真		56	129
大きさ (mm)	1 冊														
	A B (210×257)														
重量 (g)	410														
ページ数	206														
1 冊の合計	表・グラフ	写真													
	56	129													

教科：技術・家庭

種目：技術・家庭(技術分野)

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology
教図	6	新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する
開隆堂	9	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて

調査項目と着眼点 種目【技術・家庭（技術分野）】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 ・各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 ・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ・生徒の学習改善、教師の指導改善 ・生徒がＩＣＴを活用した学習活動
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の厚み、重量 ・文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 ・上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【技術・家庭（技術分野）】 発行者【東書】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 問題解決に導くために統一された問題解決の流れを示し、見通しをもって取り組み、資質・能力の三つの柱がバランスよく育成されるよう工夫されている。 「小学校リンク」マークや「他教科リンク」マークを表記して、小学校で学んだことや他教科の学習内容と関連性があることがわかるよう配慮されている。 写真やイラストなどの資料、二次元コードが充実している。また、各内容の初めの「レッツスタート」や問題解決例でのレーダーチャートなどで、見方・考え方の視点が示されており、主体的・対話的で深い学びに取り組む具体が分かるように工夫されている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 「考えてみよう」「やってみよう」「調べてみよう」「話し合ってみよう」などの発問を設けられており、一人一人が様々な視点で取り組めるよう工夫されている 学習の途中や終わりに「やってみよう」や「もっと問題解決」などの課題例が示されており、生徒が自らの学びを振り返りながら学習を進められるよう工夫されている。 生徒自身が二次元コードから、学習プリントや動画資料にアクセスし、活用できるように工夫されている。また、さまざまなプログラミング言語を体験できる「プログラミング手帳」があり、生徒が見通しをもって学習を進められるよう工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 横 210mm、縦 257mm、ページ数は 298 ページ、重量は 565g となっており、適切になされている。 書体はすべてユニバーサルフォントで、小学校で未履修の漢字には、丸ゴシックのふり仮名を採用している。 巻末資料では、高等学校情報科 履修科目「情報」につながるプログラミングの内容が紹介されている。

意見書 種目【技術・家庭（技術分野）】 発行者【教図】

調査項目	特　　色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 「プチ問題解決にチャレンジ」では易しい題材を示し、基礎技能が学べるようになっている。また、「社会の発展と技術」でプラス面とマイナス面の資料が掲載されており、自ら考え判断する力が身につくよう配慮されている。 他教科との学習の関連を示すマークを示し、他教科との関係がわかるようになっており、教科横断的な学習ができるように配慮されている。 生徒の理解度や興味・関心に応じて、「もっと知ろう」「先輩に聞いてみよう」が設けられており、個人やグループで学びが進むよう工夫されている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 「やってみよう」では、さらに調べたり考えたり、グループで発表し合ったりする活動ができるように配慮されている。 親しみのある漫画を用いた問題解決の流れを学べるページを設け、主体的に問題解決に取り組めるよう工夫されている。 小中高の連携が図れるよう、ビジュアル型（スマイルピー）と日本語入力型（なでしこ）の2つのプログラミング言語を扱っている。また、二次元コードが位置づいている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 横203mm、縦264mmで272ページ、重量は569gとなっており、適切になされている。 カラーバリアフリーの観点から、色のみでの表現を避け、文字や模様、記号で識別できるように配慮されている。 内容の注釈として、授業の導入から終わりまで、「見つける」「学ぶ」「ふり返る」の流れに沿って学習できるように、1コマ漫画や図、資料が用いられており、生徒の学習意欲が高まるよう工夫されている。

意見書 種目【技術・家庭科(技術分野)】発行者【開隆堂】

調査項目	特　　色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 「基礎・基本→問題解決→技術と私たちの未来」の順で構成され、生徒の興味・関心・意欲を高めながら、問題解決的な学習が展開でき、資質・能力の三つの柱がバランスよく育成されるよう工夫されている。 ・小学校、他教科とのつながりを各内容のとびらページに示したり、文中の関連のある個所にはマークが示されたりしており、系統的かつ教科横断的な学習ができるように配慮されている。 ・実験や学習課題などで、協力し、結果を話し合って検証するような対話的な活動ができるように配慮されている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 実践的・体験的な学習活動を通して、生活をよりよくしようとする意欲を引き出し、自ら問題を見いだし、課題を設定して解決を図る力を身につけることができるように工夫されている。 ・「やってみよう」コーナーなど、生徒が課題を見つけることを促す内容や、課題を解決していく考え方や方法を紹介しており、生徒が主体的に課題に向き合えるよう工夫されている。 ・ＩＣＴを活用したプログラミング教育は、ブロック型言語を中心にして問題解決を行いやすいように配慮されている。教科書の本文中や見出しに、関連した二次元コードが位置づけられ、活用しやすくなっている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・横 210mm、縦 257mm で、314 ページ、重量は 556g となっており、適切になされている。 ・特別支援教育の視点から、単語が途中で改行されない配慮がされている。 ・編末では新しい技術や社会的な問題に触れることで、理解を深められるよう意図されている。

教科：技術・家庭

種目：技術・家庭(家庭分野)

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して
教図	6	新 技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する
開隆堂	9	技術・家庭 家庭分野 自立とともに支え合う生活へ

調査項目と着眼点 種目【技術・家庭(家庭分野)】

調査項目	特　　色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 ・各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 ・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ・生徒の学習改善、教師の指導改善 ・生徒が I C T を活用した学習活動
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の厚み、重量 ・文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 ・上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【技術・家庭（家庭分野）】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に課題を解決していく力を身につける工夫として、学習課題や主体的・対話的で深い学びにつながる学習が位置づいており、最後にまとめの活動に取り組むことで、育成すべき資質・能力を示した目標が達成できるように構成され、工夫されている。 家庭分野での他の内容、他教科の関連がマークとともに随所に示されており、系統的かつ教科横断的な学習ができるように配慮されている。 「考えよう」「やってみよう」「調べてみよう」など主体的に調べたり、仲間と協働して比較・検討したりするための発問が設けられている。また、物事を考えたり意見を整理したりする際に、有効な思考ツールが位置づけてある。
2 西濃地区の指導の方針 に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ガイダンスに、「自分の生活チェック」が位置づけられており、自己の変容が確認できるようになっている。また、課題を解決する学習の流れで統一されている。主体的に学習ができるよう工夫されている。さらに、協働的な学びにつながるように「考えてみよう」「話しゃってみよう」等の活動が位置づけられている。 生徒が学習を振り返ったり、次の学習に生かしたりする「生活に生かそう」「まとめよう」が位置づけられている。また、各編末に「学習のまとめ」が設けられ、評価の3観点に沿って学習を振り返り、復習できるよう工夫されている。 自分なりの工夫や主体的に学習活動に取り組めるよう、自身で考える箇所が設けられている。また、協働的な学びに有効な動画やワークシート、クイズ、シミュレーションなどのデジタルコンテンツが多数収録されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 総ページ数：291ページ 重量：573g ユニバーサルデザインに配慮したフォント、色使い、紙面構成になっている。また、右利き、左利きに対応している等、人権やダイバーシティの視点が配慮されている。 生活の営みに係る「見方・考え方」がマークで表現されている。また、脚注には生活の中の豆知識「せいかつメモ」が掲載されている。

意見書 種目【技術・家庭（家庭分野）】 発行者【教図】

調査項目	特　　色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の各内容の各項目に沿って配列されている。また、生徒自身が目的をもって学べるよう、評価のポイントが提示されている。 他の教科や学年の学習内容についてマークを使って示すことで、系統的な学習に配慮している。 「話し合ってみよう」「調べてみよう」など、実践的・体験的な活動を通して学ぶことができるよう、提示されている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 「見つめる、見つめてみよう、学ぶ、ふり返る」の学習の流れが統一され、生徒が主体的に学べる構成になっている。そして、協働的な学びにつながるように「考えてみよう」「聞いてみよう」「話し合ってみよう」等の活動が位置づけられている。 生徒が学習を振り返り、評価を書き込める欄があり、学習のまとまりごとに自己評価ができるようになっている。また、章末の「学習のふり返り」では、3観点に沿って学習を振り返る問題が位置づけられている。 生徒がＩＣＴを活用し、興味・関心や意欲を高め、基礎的な知識・技能の習得を補えるよう配慮されている。必要な動画やワークシート、献立バランス計算ソフトなどのデジタルコンテンツが用意されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 総ページ数：279ページ 重量：630g ユニバーサルデザインに配慮したフォント、紙面構成になっている。 ほぼ原寸大の食品写真や興味を引かれる生き生きとした表情の写真、イメージしやすいイラストが多数掲載されている。また、巻末に学習シールが綴じられており、学習意欲を高める工夫がされている。

意見書 種目【技術・家庭（家庭分野）】 発行者【開隆堂】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱をバランスよく育成できるよう配列されている。問題解決型学習を通して、生徒が「自分事」として学習を進めることができるように構成されている。 ・他の教科や学年の学習内容についてマークと具体的・詳細な記述を使って示すことで、系統的な学習により配慮している。 ・学習のまとまりごとに見通しをもち、生活の中から課題を見つかり、生徒が意見交換したりできるように、本文の記述や課題が工夫されている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・各題材の初めに、「自分の興味・関心を大切に」が位置づいており、これから学習する内容について説明されている。協働的な学びにつながるように「考えてみよう」「話し合ってみよう」「発表してみよう」等の活動が位置づけられている。 ・題材末の「学習のまとめ」が見開きで設けられ、評価の3観点に沿って学習を振り返れるようになっている。また、「あなたの考えを書きましょう」と記述する活動が位置づけられ、工夫されている。 ・基礎技能、調理・制作実習の手順などについて、生徒が自分で二次元コードを読み取って必要な動画や資料を使用することができるよう意図されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・総ページ数：312ページ 重量：568g ・ユニバーサルデザインに配慮したフォント、大きさ、色使い、紙面構成になっている。 ・学習内容に合わせて、伝統文化や防災等の指導の具体がマークとともに簡潔な表現で示されている。

教科：外国語

種目：英語

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	NEW HORIZON English Course
開隆堂	9	Sunshine English Course
三省堂	15	NEW CROWN English Series
教出	17	ONE WORLD English Course
光村	38	Here We Go! ENGLISH COURSE
啓林館	61	BLUE SKY English Course

調査項目と着眼点 種目【英語】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 ・各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 ・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ・生徒の学習改善、教師の指導改善 ・生徒が I C T を活用した学習活動
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の厚み、重量 ・文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 ・上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【英語】 発行者【東書】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 学年の発達の段階に応じて4技能5領域がバランスよく各単元に配置されており、既習表現を繰り返し用いて定着を図るよう、よく工夫されている。英文を読んで概要をつかむ問題や、理解したことについて表現する問題が多く設定されている。 題材について、第1学年で国際支援、第2学年で職業体験、ユニバーサルデザイン、世界遺産、環境保全、第3学年でポップカルチャー、エシカルファッショն、動物保護、防災、人権・平和、国際協力が扱われており、今日的で社会的な問題に幅広く対応している。 多くの言語活動において、目的・場面・状況等が明確に設定されている。目的・場面・状況等が明確なため、生徒が自分の考えを話したり、書いたりする内容が具体的にイメージしやすくなっている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 単元の設計が、単元終末の言語活動に向けて、生徒が表現をスマールステップで習得できるようによく工夫されている。また、生徒が内容について議論したり話し合って問題解決したりする場面が多く設定されており、協働的な学びが充実するよう、よく工夫されている。 単元扉ページに「Goal」が示され、単元末に「Check」が示されている。生徒が単元の目標をもち、自己の学びを振り返ることができるよう工夫されている。 単語や文法の確認が、二次元コードを活用することで、クイズ形式で確認できる。文法事項の解説がデジタル教科書で視聴でき、生徒が個別で学習できるよう、よく工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 全学年A4版の大きさで、文字が見やすい。ページがめくりやすい。どの学年も、妥当な重さになっている。 見やすく、読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用している。さまざまな生徒の色覚特性に適応するようにデザインされている。 巻末には、単語リスト、分野別用語集、音と文字、不規則動詞活用表など、学習をサポートする資料と各単元で役立つ表現集やスマートトーク表現例が記載されている。第1学年では、切り取って使用できる語順カードがあり、実用的である。

意見書 種目【英語】 発行者【開隆堂】

調査項目	特 色
1 学習指導要領のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・4技能5領域が、学年の発達の段階に応じて、バランスよく各単元に構成されている。特に、聞くことに関する概要を捉える設問が豊富に用意されている。 ・社会的な話題を扱う単元は、第1学年で海外の通学事情、第2学年で海外のスポーツ事情、世界自然遺産、職場体験、科学技術、平和、第3学年でフードロス、睡眠、障がい者スポーツ、ユニバーサルデザイン、フェアトレード、ごみ問題、ロボット、人権があり、英文の内容から世界の多様な見方・考え方方が学べるよう配列されている。 ・相手意識や目的意識をもって取り組むことができるような言語活動が、「Action」として単元末に設定され、習得から活用を意図した配列が工夫されている。
2 西濃地区の指導の方針のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団での学習の回数が学年の発達の段階に応じて増え、対話を通して課題解決に向かう言語活動により、協働的な学びが積み重ねられるよう工夫されている。また、「英語早わかり」で、文法事項を端的に説明するページが用意されており、個別最適な学びへの配慮がされている。 ・学年末及び各単元の到達点を示す「CAN-DOリスト」が巻末に掲載され、単元やProjectごとに目標と自己評価を行う欄が提示されている。単元の導入で文法事項についての知識・技能を学習し、思考・判断・表現の言語活動へと繋げていくように構成されている。 ・本文や単語の音声の再生ができ、アニメーション動画によりイメージがもてるよう二次元コードが各ページ右上に用意され、効果的に学習できるよう工夫されている。
3 印刷・製本等のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・全学年A4版でとても見やすく、めくりやすい。どの学年も、妥当な重さになっている。 ・カラーユニバーサルの視点から、色覚の個人差を問わず、多くの生徒が見やすくなるように配慮されている。書かれている内容が読み取りやすくなるよう、文章や紙面の配置がよく工夫されている。 ・学習をサポートする資料として、つづりと発音、不規則動詞活用表、数の言い方などが整理されている。また、「クイックQ&A」(第1学年)、「Small Talk 表現集」(全学年)など、言語活動に有効な資料が巻末に提示されている。

意見書 種目【英語】 発行者【三省堂】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・読むことを単元終末の言語活動に位置づけた単元があり、4技能5領域のバランスが取れている。概要理解を促す問い合わせ日本語で提示されていることが多い、どの生徒にも理解しやすいよう配慮されている。 ・社会的な話題を扱う単元が、学年の発達の段階に応じて増えており、第1学年で世界の学校事情、車いすバスケ、防災、第2学年で職場体験、フードロス、環境問題、英語落語、第3学年で平和、公平、人種差別、ナッジ理論、自然科学が扱われ、幅広く対応している。 ・目的・場面・状況を明らかにした言語活動が「Goal Activity」として各単元に設定されている。また、数単元ごとに自分の考えを表現する場がProjectに設定されており、工夫がみられる。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・単元で扱っているトピックと単元終末の活動がつながっており、生徒が学習に取り組みやすい。単元終末の活動に参考になる分野別用語集が巻末に用意されており、個別最適な学びへの配慮がなされている。 ・生徒が自己評価を行う欄が単元やProjectごとに設定されている。文法事項を意識した活動で表現を習得し、単元末の言語活動で活用できるように構成されており、工夫がみられる。 ・題材に関わる写真が多く掲載され、英文の内容をイメージしやすい。生徒が自分の音読を録音してチェックすることができ、音読や発音を個別に改善できるよう二次元コードが工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・全学年A4版でとても見やすく、めくりやすい。どの学年も、妥当な重さになっている。 ・誰にでも見やすい紙面になるように、色の組み合わせを工夫している。第1学年の教科書では、手書き文字に近いユニバーサルデザインフォントが使用され、配慮されている。 ・生徒の学習をサポートする資料として、単語リスト、分野別用語集、つづりと発音、不規則動詞活用表などが掲載されている。また、クラスルームイングリッシュ、音声スクリプト、ロールプレイシートなどがあり、生徒が自分を表現するのに役立つよう工夫されている。

意見書 種目【英語】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 学年の発達の段階に応じて、4技能5領域をバランスよく学べるように配慮されている。概要を捉える問題が用意されており、「Tips for Reading/ Listening」が年間3度ずつ設けられているなど、思考力・判断力・表現力を育む工夫がなされている。 社会的な話題が広く取り扱われている。第1学年でピクトグラム、SDGs、第2学年で補助犬、エネルギー問題、ユニバーサルデザイン、職場体験、チャリティ活動、英語落語、手話、第3学年で和食、野生動物の保護、宇宙ごみ、世界平和、食品ロス、広島の原爆が取り扱われている 多くの言語活動において、目的・場面・状況が設定されている。Projectでは、原稿やメモを作成して学級全体の前で発表する活動が多く設定されている。第3学年Project3では、学級内でディベートを行うという言語活動が用意されている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 単元内にある「Think & Try!」では、対話例にならって自分を表現するよう指示されており、生徒が自己表現できるように配慮されている。また、Projectの発表活動では、グループで協働しながら、自分の気持ちや考えを表現できるように工夫されている。 各学年末及び各学期末の到達点を示す「Can-Do 自己チェックシート」が巻末に掲載されている。各単元末のTaskや年間3回設定されているProjectの最後に、自己評価を行うチェック欄が設けられており、生徒が学びを振り返ることができるようになっている。 単語や本文の音声を聞くことができるよう二次元コードがあり、印刷したり一人一台端末上で書き込んだりできるワークシートがある。画面上の英文・語句をクリックすると、ネイティブスピーカーの英語音声を聞くことができ、本文はカラオケ表示も可能である。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> 全学年A B版で、持ち運びやすい。どの学年も妥当な重さになっている。 色覚の個人差を問わず、多くの人に見やすいようカラーユニバーサルデザインが使用されている。英語の文字は、第1学年の後半までユニバーサルフォントを使用し、それ以降は、場面に応じて活字体と併用している。 巻末資料には、分野別用語集、つづりと発音、不規則動詞活用表、語形変化のまとめ、「Think & Try！」の活動例、「Can-Do 自己チェックリスト」などが掲載されており、生徒の学習を助けるものになっている。

意見書 種目【英語】 発行者【光村】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・4技能5領域がバランスよく各単元に構成されている。単元全体のストーリーの概要や要点を捉えるよう、ピクチャーカードの並び替えが二次元コードからできるよう設定されている。概要や要点の把握を促す設問が英文の前に提示されており、工夫されている。 ・登場人物の成長が3年間の日常生活のストーリーで構成されている。豊富な日常的な話題に加え、社会的な話題が「You Can Do It!」の小単元で随所に扱われている。社会的な話題は、第2学年で防災、盲導犬、絵文字、第3学年で絶滅危惧種、広島と平和、A.I.と言語、福祉・女性の人権と、グローバルな視点が扱われている。 ・多くの言語活動において、目的、場面、状況が設定され、各単元末の「Goal」では、読み取ったことに対する自分の考えを伝えることができるよう、よく工夫されている。巻末に「Story Retelling」が提示され、読み取った内容を英語で話す活動が位置づけられている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「英語の学び方ガイド」が巻末に示されており、個別学習によく対応している。「You Can Do It!」では、小集団で互いの意見を比較・検討するなど、生徒が協働的に学習を進められるよう工夫されている。 ・各単元に目標と自己評価を行う欄が設定されている。単元内での繰り返し練習により言語材料を習得できるよう構成されている。また、繰り返し学習しながら単元末の言語活動につなぐことができるよう教材配列が工夫されている。 ・本文の音声を聞いたり、実写ドラマを視聴したりできるよう二次元コードがページ右上に提示されている。音声のみ、イラストのみ、動画の視聴ができる。基本文の解説動画やピクチャーの並べ替えなど、個別で学習できる。字幕表示機能、速度調節機能もある。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・全学年A.B版で、持ち運びやすい。どの学年も妥当な重さになっている。 ・全てのページについて、カラーユニバーサルデザインの配慮がみられ、文字や図版が見やすい。日本語の文には、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。 ・「英語の学び方ガイド」が充実し、4技能の学び方、「話したり書いたりするときのコツ」「その場でSpeaking(スマートトーク質問集)」「思考の地図」など、よく工夫されている。分野別用語集、音声のまとめ、「英語のしくみ」など学習をサポートする資料も豊富である。

意見書 種目【英語】 発行者【啓林館】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・4技能5領域の内容がバランスよく取り上げられている。特に聞く活動が充実しており、「Let's Listen」では、聞く目的に応じて内容を捉える設問があり、聞くことの力を確実に育成できるように配慮されている。 ・社会的な話題を扱う単元は、第1学年で海洋プラスチックごみ、第2学年で防災、職場体験、世界遺産、第3学年で広島と平和、動物との共存、ユニバーサルデザイン、気候変動、貧困問題が取り上げられている。日常的な場面を扱う単元も多く設定されている。 ・多くの言語活動において、場面や状況が示されている。理解した内容について第三者に伝える活動が設定され、自分の考えを相手に伝える言語活動に取り組めるように工夫されている。
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「Tool Box」や巻末の「Word Box」などに、生徒が自己表現に活用できるヒントが多く用意されており、個別最適な学びに対応している。また、ペアで行う対話活動が多く用意されており、協働的な学びに対応している。 ・単元ごとに目標と自己評価を行う欄が設定されている。単元内で活動を通して言語材料を習得し、学習した表現を単元末の言語活動に活用することができるよう構成されており、生徒が自らの学びを振り返られるよう工夫されている。 ・基本文の解説動画やアニメーションが豊富にあり、二次元コードから視聴できる。また、本文の英語の音声を聞くだけでなく、文字が表示されて発音が確認できるようコンテンツが工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・全学年A4版でとても見やすく、めくりやすい。どの学年も、妥当な重さになっている。 ・読み手に内容が伝わりやすいデザインである。第1学年では、全編を通して手書き文字に近いUDフォントが使用されており、フォントによる文字の形の違いにより、読みにくさを感じないよう配慮されている。第2学年以上は、通常の活字体を使用している。 ・巻末にリスニングスクリプト（聞き取り英文の原稿）が掲載され、生徒が音声を聞きながら読み、内容を確認できるよう配慮されている。また、「Word Box」に、余暇の過ごし方、感想・気持ちを表す形容詞など、テーマごとに語彙が整理されて示され、生徒が自己表現に役立てることができる。

教科：特別の教科 道徳

種目：道徳

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい道徳
教出	17	中学道徳 とびだそう未来へ
光村	38	中学道徳 きみがいちばんひかるとき
日文	116	中学道徳 あすを生きる
学研	224	新版 中学生の道徳 明日への扉
あか図	232	中学生の道徳
日科	233	道徳 中学校

調査項目と着眼点 種目【道徳】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 ・各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 ・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ・生徒の学習改善、教師の指導改善 ・生徒が I C T を活用した学習活動
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の厚み、重量 ・文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 ・上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【道徳】 発行者【東書】

調査項目	特色												
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・卷頭では道徳科の学習の進め方を3つのステップで記載し、自分の考えをもてるよう工夫されている。現代的な課題であるいじめの問題では、各学年3教材をユニットにまとめ、問題意識をもち、多面的・多角的に考えられるように工夫されている。 ・学年ごとに内容項目の軽重をつけつつも、3年間で全ての内容項目がバランスよく学習できるように配列されている。「生命の尊さ」の内容項目は、各学年で3教材、3年間で9教材と、他の項目より多く位置づいている。 ・人間としての生き方を深く考えるための補助発問が各教材に用意され、自我関与を促す場面を意図的に展開している。また、教材と関連した多数のコラムが掲載され、自分事として考えながら問題解決的な学習に取り組むことで、ねらいとする価値について深い学びにつながるように構成されている。 												
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての教材に、「考えよう」「見つめよう」「『考えよう』をぐっと深めよう」の発問を位置づけ、考えをもって主体的に話し合うことができるよう工夫されている。また、仲間との対話や心情円を活用し、考え方や立場を明確にして協働的に学べるよう工夫されている。 ・1つ目の教材後に「学習の流れ」を記し、学びの振り返りができるよう工夫されている。全ての教材の「つぶやき」に考えを書き込むことで、話し合い等に活用できるよう工夫されている。巻末「自分の学びをふり返ろう」によって、学習の積み重ねを自覚し主体的に学びに向かえるように工夫されている。 ・巻頭には、学習を広げるデジタルコンテンツの8種類の使い方が記されている。各教材に使用できる二次元コードの種類が示されており、必要に応じて活用できるよう工夫されている。(コンテンツ数は3年間で139) 												
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の総ページ数(厚み)や重量は適切になされている。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>A B版</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ</td> <td>197</td> <td>205</td> <td>205</td> </tr> <tr> <td>重量(g)</td> <td>374.4</td> <td>387.1</td> <td>386.7</td> </tr> </tbody> </table> ・本文には、UDフォントを使用しており、UDデザインに配慮している。本文直下、5行ごとに行番が付いている。 ・目次は4つの視点別の教材を色分けしており、巻末には4つの視点別の教材一覧表がある。巻末付録として、「SDGs」に関する教材と授業で活用できる「心情円」がある。 	A B版	1年	2年	3年	総ページ	197	205	205	重量(g)	374.4	387.1	386.7
A B版	1年	2年	3年										
総ページ	197	205	205										
重量(g)	374.4	387.1	386.7										

意見書 種目【道徳】 発行者【教出】

調査項目	特色												
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・卷頭では道徳科の学習の進め方を 5 つのステップで記載し、よりよい生き方について考えを深められるよう工夫されている。現代的な課題であるいじめの問題では、各学年 2 教材をユニットにまとめ、深く考えられるよう工夫されている。 ・発達段階に応じて学年ごとに内容項目の軽重をつけつつ、3 年間で全ての内容項目がバランスよく学習できるように配列されている。「生命の尊さ」は他の内容項目と比べて多い 7 教材が位置づいている。 ・教材に関連した「やってみよう」を設け、役割演技やリフレーミングなどの体験活動、問題解決的な学習活動を通して、道徳的諸価値を実感できるように工夫されている。また、教材内に議論する視点を明確にした記入欄が位置づけられ、生徒同士で対話的に学び合えるように工夫されている。 												
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「導入」の問い合わせによって、内容項目への意識をもち、学びに向かうことができるよう工夫されている。また、「学びの道しるべ」に示された 3 つの発問によって、生徒が考えを整理しやすくなり、自分の生き方について考えを深められるよう工夫されている。 ・巻末の「道徳科の学びを振り返ろう」は、自分の考え方や心の変容を振り返ったり、自分が成長したことを実感したりすることができるよう工夫されている。また、1 年間の学びをもとによりよい生き方を見直すことができるよう工夫されている。 ・各教材に二次元コードが用意され、デジタルコンテンツが多数用意され工夫されている。(コンテンツ数は 3 年間で 162) 												
3 印刷・製本等に関すること	<p>・教科書の総ページ数（厚み）や重量は適切になされている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>B5 版</th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ</td> <td>200</td> <td>192</td> <td>192</td> </tr> <tr> <td>重量 (g)</td> <td>374.2</td> <td>362.0</td> <td>361.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>・本文には、UD フォントを使用しており、UD デザインに配慮している。本文直下、5 行ごとに行番が付いている。</p> <p>・目次は 4 つの視点別の教材を色分けすると共に、教材の冒頭についている 4 つの視点のマークの説明をしている。巻末には、4 つの視点別の教材一覧表がある。</p>	B5 版	1 年	2 年	3 年	総ページ	200	192	192	重量 (g)	374.2	362.0	361.2
B5 版	1 年	2 年	3 年										
総ページ	200	192	192										
重量 (g)	374.2	362.0	361.2										

意見書 種目【道徳】 発行者【光村】

調査項目	特 色												
1 学習指導要領のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭では道徳科の学習のポイントを3つで、学習活動を4つの方法で示すことで、よりよい生き方を考えられるよう工夫されている。現代的な課題であるいじめの問題では、複数の教材とコラムでユニットを編成してまとめ、多面的・多角的に考えられるように工夫されている。 ・どの学年にも内容項目が確実に位置づきつつ、3年間で学習する内容項目の教材の数に大きく軽重をつけている。「生命の尊さ」の内容項目は、各学年で3教材、3年間で9教材と、他の項目より多く位置づいている。 ・生徒自らが話し合いたいテーマを見出したり、役割演技を通して道徳的価値に迫ったりする活動が位置づけられている。練り上げた問いから、学級内で考え、議論できるような構成がされ、主体的な学びにつながるよう意図されている。 												
2 西濃地区の指導の方針のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の発達段階に合わせて多様な教材を取り上げ、生徒の幅広い興味や関心に対応できるよう工夫されている。また、教材末にある「考え方」では、主体的で対話的な深い学びになるように発問が配慮されている。 ・巻末の「まなびの記録」に考えたことを書き留めることで、考えの足跡を振り返ることができるよう工夫されている。また、教材末の「つなげよう」では、考えの変容を見つめ直せるよう工夫されている。 ・巻頭には、一人一台端末の利用の仕方が記されている。教材の冒頭に二次元コードが付いており、ICTを活用して学べるよう配慮されている。(コンテンツ数は3年間で88) 												
3 印刷・製本等のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の総ページ数(厚み)や重量は適切になされている。 <table border="1"> <tr> <td>B5変型版</td> <td>1年</td> <td>2年</td> <td>3年</td> </tr> <tr> <td>総ページ</td> <td>184</td> <td>192</td> <td>192</td> </tr> <tr> <td>重量(g)</td> <td>341.3</td> <td>353.8</td> <td>354.3</td> </tr> </table> ・本文には、UDフォントを使用しており、UDデザインに配慮している。本文直下、5行ごとに行番が付いている。 ・目次には、教材の冒頭についている4つの視点のマークの説明をしている。巻末付録には、4つの視点別の教材一覧表と、学びを補充する資料及び、道徳科の授業で活用できる思考ツールを紹介している。 	B5変型版	1年	2年	3年	総ページ	184	192	192	重量(g)	341.3	353.8	354.3
B5変型版	1年	2年	3年										
総ページ	184	192	192										
重量(g)	341.3	353.8	354.3										

意見書 種目【道徳】 発行者【日文】

調査項目	特 色												
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭では道徳科の学習の進め方を3つのステップで記載し、ミニ教材を用意してステップを試すことができるよう配慮されている。現代的な課題であるいじめの問題では、複数教材でユニットを組み、さらにユニットをいくつか配置することで1年間継続して学べるよう工夫されている。 ・どの学年もバランスよく内容項目が配列されている。「生命の尊さ」の内容項目は、各学年で3教材が位置づき、3年間で9教材と、他の項目より多く位置づいている。 ・各学年7つずつ「視野を広げて」というコラムが設けられている。教材の中で起こっている日常生活とつなげた道徳的な問題を扱い、その解決や議論に向かう教材が組み込まれている。また、話し合いをさらに深めるためのシンキングツールや話し合いの手法なども掲載され、対話的な学びを促す工夫がなされている。 												
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・付属ノートを利用して、生徒が協働的に学んだ内容を記録することができ、一人一人に最適化された学びの蓄積をすることができる。 ・教材末にある「考えてみよう」の発問は、価値について考えを深めることができるように配慮され、導入と終末で考え方の変容を振り返えることができるように工夫されている。 ・すべての教材で二次元コードの掲載位置が統一されており、ICTが活用しやすく、デジタルコンテンツも多数用意されている。(コンテンツ数は3年間で141) 												
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の総ページ数(厚み)や重量は適切になされている。 <table border="1"> <tr> <td>B5版</td> <td>1年</td> <td>2年</td> <td>3年</td> </tr> <tr> <td>総ページ</td> <td>176</td> <td>184</td> <td>192</td> </tr> <tr> <td>重量(g)</td> <td>294.4</td> <td>307.7</td> <td>314.8</td> </tr> </table> ・本文には、UDフォントを使用しており、UDデザインに配慮している。本文直下、5行ごとに行番が付いている。 ・目次には、「多様性の尊重とSDGs」について考え合いたい5つのテーマや、「あすへのメッセージ」「視野を広げて」「学びを深めよう」について記号で記載している。巻末には、4つの視点別の教材一覧表がある。 	B5版	1年	2年	3年	総ページ	176	184	192	重量(g)	294.4	307.7	314.8
B5版	1年	2年	3年										
総ページ	176	184	192										
重量(g)	294.4	307.7	314.8										

意見書 種目【道徳】 発行者【学研】

調査項目	特 色												
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭では道徳科の学習の進め方を4つのステップで記載し、よりよい生き方について考えをもてるよう工夫されている。現代的な課題であるいじめの問題では、学年で18教材に取り扱い、1年間通して継続して学べるよう工夫されている。 ・どの学年もバランスよく内容項目が配列されるよう配慮されている。「生命の尊さ」の内容項目は、各学年で3教材、3年間で9教材と、他の項目より多く位置づいている。 ・「深めよう」では、自我関与を促す場面を設定したり登場人物であつたらどう行動するか考えたりする内容が位置付けられている。また、「クローズアップ」では、様々な生き方について触れる内容が掲載され、道徳の学習を通して視野を広げることができるよう配慮されている。 												
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・各教材に生徒が自分の考えを深めるための「メモ」欄を配置し、主体的に考えられるようにしている。また、下段に異なる視点を提示することで、多様な意見に触れた上で自分の考えを深められるよう意図されている。 ・巻末に「学びのメモ」を設け、気付いたことを書き留めたり、これまでの学習を振り返り、自己の変容を確かめたりすることができるよう意図されている。 ・各学年の巻頭には、一人一台端末を活用した学習例が記載されている。(コンテンツ数は3年間で41) 												
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の総ページ数(厚み)や重量は適切になされている。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>A B版</th><th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ</td><td>187</td><td>191</td><td>195</td></tr> <tr> <td>重量(g)</td><td>358.0</td><td>365.9</td><td>372.6</td></tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・本文には、UDフォントを使用しており、UDデザインに配慮している。本文直下、5行ごとに行番が付いている。 ・目次は、4つの視点別に教材を色分けしており、教材の冒頭についている4つの視点のマークの説明を記載している。巻末には、4つの視点別の教材一覧表がある。 	A B版	1年	2年	3年	総ページ	187	191	195	重量(g)	358.0	365.9	372.6
A B版	1年	2年	3年										
総ページ	187	191	195										
重量(g)	358.0	365.9	372.6										

意見書 種目【道徳】 発行者【あか図】

調査項目	特色												
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・卷頭では、道徳科の学習の中で考える場面を3つ示し、段階的によりよい生き方について考えられるよう工夫されている。現代的な課題であるいじめの問題では、3年間で7教材取り上げ、ユニット化することで深く考えられるよう配慮されている。 ・どの学年も全ての内容項目が確実に位置づきつつ、内容項目によって教材の数を変えながら、3年間で学習する内容項目に大きく軽重をつけている。「生命の尊さ」の内容項目は、各学年で3教材、3年間で9教材と、他の項目より多く位置づいている。 ・各学年に3か所、教材後に「マイ・プラス」を設けてあり、役割演技や話し合い活動など、生徒の主体的・対話的な学習の充実につながるよう工夫されている。また、教材の最後に「自分との対話」が位置づけられ、内容項目と自分をつなげて考えるよう工夫されている。 												
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「自分を見つめて考える」「いろいろな見方で考える」の2つから、より効果的な発問を精選して設定されている。これにより、自分に重ねて考えることや、多様な考えに触れて考えることができる。さらに内容項目に照らして、考えを深める発問を設定しており、自己見つめに導く工夫がされている。 ・卷末の「学習の記録」は学習内容を振り返り、今までの道徳的な考え方や感じ方を振り返り、これから自分について見つめ直すことができるよう配慮されている。 ・デジタルコンテンツが用意され、ＩＣＴを活用できるようになっている。(コンテンツ数は3年間で50) 												
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の総ページ数(厚み)や重量は適切になされている。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>B5版</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ</td> <td>184</td> <td>184</td> <td>184</td> </tr> <tr> <td>重量(g)</td> <td>320.4</td> <td>319.3</td> <td>319.6</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・本文には、UDフォントを使用しており、UDデザインに配慮している。本文直下、5行ごとに行番が付いている。 ・目次には、教材の冒頭についている4つの視点のマークの説明を記載している。卷末付録には、4つの視点別の教材一覧表があり、SDGsと郷土に関連する資料がある。 	B5版	1年	2年	3年	総ページ	184	184	184	重量(g)	320.4	319.3	319.6
B5版	1年	2年	3年										
総ページ	184	184	184										
重量(g)	320.4	319.3	319.6										

意見書 種目【道徳】 発行者【日科】

調査項目	特 色												
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭で道徳科の授業の基盤となるガイダンスを記している。現代的な課題であるいじめの関連は、考えを記述する欄や体験的な学習を位置づけている。 ・どの学年も全ての内容項目が確実に位置づきつつ、内容項目によって教材の数を変えながら、3年間で学習する内容項目に軽重をつけている。 ・すべての学年でウェルビーイングカードを活用した体験的な学習対応教材を配置している。 												
2 西濃地区の指導の方針に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての教材に「考え方」「深めよう」の発問があり、「考え方」は本時の中心となる発問、「深めよう」はさらに考えを深めるための発問を位置づけている。 ・各教材の最後に「memo」欄があり、授業で気づいたことや考えを記述できる。 ・デジタルコンテンツが用意され、ＩＣＴを効果的に活用できるようになっている。(コンテンツ数は3年間で62) 												
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の総ページ数(厚み)や重量は適切になされている。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>A B版</td> <td>1年</td> <td>2年</td> <td>3年</td> </tr> <tr> <td>総ページ</td> <td>156</td> <td>160</td> <td>164</td> </tr> <tr> <td>重量(g)</td> <td>321.1</td> <td>328.5</td> <td>334.5</td> </tr> </table> ・本文には、UDフォントを使用しており、UDデザインに配慮している。本文直下、5行ごとに行番が付いている。 ・目次には、教材の冒頭についている4つの視点のマークの説明を記載している。巻末付録には、郷土資料と「ウェルビーイングカード」の補助資料がある。 	A B版	1年	2年	3年	総ページ	156	160	164	重量(g)	321.1	328.5	334.5
A B版	1年	2年	3年										
総ページ	156	160	164										
重量(g)	321.1	328.5	334.5										